

イムス
2021 IMSグループ

募集

理学療法士 / 作業療法士 / 言語聴覚士

未来をしなやかに
創造しよう。

受付

-2821

「愛し愛されるIMS」

それが私たちの基本理念です。

会長 中村 哲也



IMS (イムス) グループは、絶えず医療の原点を見つめ、「愛し愛されるIMS (イムス)」を基本理念とし、予防医学からリハビリテーションまでの一貫した総合医療を推し進め、地域医療の充実及び地域住民との密着した医療を心がけてきました。医療を取り巻く環境は、大きな変貌の時を迎えており、高度医療機器やコンピュータによる設備管理といったハード面の充実だけではなく、全スタッフが最高の医療技術とコミュニケーションを患者様やそのご家族に提供し、安心して医療を受けていただけるよう日夜努力しております。今後は更に、教育の整備や福祉の充実をはかり、地域医療に一層の貢献を果たしたいと願っております。

リハビリテーション部門
代表者挨拶

結果・成果にこだわる
プロフェッショナルの育成を目指しています

セラピストには患者様や利用者様の個別性に対応できる力が求められています。そのためには全体を見渡すことができる広い視野と知識、そしてそれらを融合する思考力と柔軟性、結果や成果にこだわる行動力が必要となります。IMS グループではそういうプロフェッショナルを育成するための教育システムを構築しており、新人教育・職種別教育に加え、グループ内の様々な施設で経験を積むことのできるキャリアアップシステムを運用しています。IMS には北は北海道から南は沖縄まで、日本全国から約 2,700 名のセラピストが集結しています。もし『結果・成果にこだわるプロフェッショナル』を目指したいのなら最初の一步が大切です。IMS の多くの仲間たちが皆さんと切磋琢磨するために待っています。是非、IMS グループへ。まずは見学をお待ちしています。



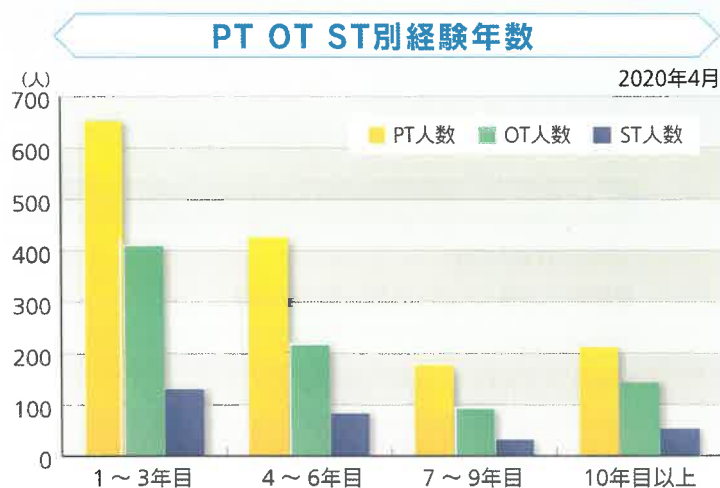
リハビリテーション部門
統括責任者 (兼関東ブロック代表)

角本 貴彦

「地域」で、「機能」で、「キャリア」で、選ぶ。 多種多様なIMS (イムス) の病院・施設



経験豊富なIMSのセラピスト



PT 1,474名 (5.2年目)
OT 866名 (5.1年目)
ST 304名 (5.5年目)
合計2,644名 (5.2年)

※()内は平均経験年数

経験年数10年以上 407名

IMSリハビリテーション部門 基本方針

- 1 社会人として信頼されるために **責任感と誠意を持つ**。(医療人としての資質)
- 2 自職種の専門性を発揮し、**アウトカム(成果)にこだわるプロフェッショナルを育成**する。(専門性)
- 3 **創造性・柔軟性**を持ち、求められる変化に対応できる人材を育成する。(変化への対応)
- 4 自施設の役割を理解し、リハビリテーションの力を最大限に発揮するために **創造的なマネジメント**をする。(グループ内連携と部門マネジメント)
- 5 **より早く、安全に、断らない!** 多職種連携へ主体的に関わり、地域に貢献する。(地域貢献)
- 6 質の高いリハビリテーションを基盤とし **経営に貢献**する。(経営)

新人から管理者までフォローする IMSグループ リハ部門の教育体制

教育方針

セラピスト育成方針

1. 社会人として信頼される責任感と誠意のある者
2. 対象者に寄り添い、協業ができる者
3. 対象者や組織への貢献にやりがいを感じ、自己研鑽を積み重ねる者
4. 仕事の成果を客観的に示せる者
5. 自身の専門性を発揮し、主体的に多職種連携ができる者
6. 多職種からの要望に、柔軟に対応できる者

マネージャー育成方針

1. 組織の方向性を理解し行動できる者
2. 活気あふれる職場を作れる者
3. 部下および多職種と信頼関係を築ける者
4. 他より秀でた成果を対象者にもたらずマネジメントができる者
5. 部下にチャンスを与え能力を引き出せる者
6. 現在と未来を見据えて、組織の経営的貢献ができる者

全体像 (イメージ)



グループ共通教育

IMS本部

社会人としての基礎 例) 接遇講習会 等

リハ部門教育部

医療人・リハビリ職としての基礎やマネジメントスキルの教育、学術活動支援

キャリアアップ (システム)

IMSグループのスケールメリットを活かした教育システム

職種別教育

PT会/OT会/ST会

各職種で必要な知識・技術に関する教育

臨床支援部

熟練セラピストによる専門的指導

各施設教育

各施設での実践に即した教育

例) プリセプター、職場内研修 等



リスク管理研修会



福祉用具研修会



臨床支援研修会



テーピング研修会

教育ラダー（イメージ）



教育役割

		社会人基礎力	臨床能力	組織管理能力
グループ 共通教育	IMS本部	◎		◎
	リハ部門教育部	◎	◎	◎
	キャリアアップ（システム）	○	○	○
職種別教育	PT会/OT会/ST会	○	◎	
	臨床支援部	○	◎	
各施設教育		◎	◎	◎



新人フォローアップ研修



技術支援企画



OBP事例検討会

「キャリア」で、選ぶ。 ～ Career Up Design ～

IMSグループ内の様々な施設を経験でき、**短期間研修**や**希望による異動**などそれぞれの**将来像に合わせ、成長できるシステム**を構築しています。



キャリアプラン例 OT 回復期病院→回復期病院

複数の病院で働いた経験が成長の道を広げてくれた



2017年7月、急性期病院が回復期病院へと機能転換するにあたり、前院のOT責任者より立ち上げメンバーとして出向の話を頂き異動することになりました。

今回は回復期から回復期への異動でしたが、地域特性の違い(下町気質の方、貧困による自宅復帰の必要性が高い方などが多い)を経験し、「その人らしい生活」を支えるリスク管理・生活指導の重要性を感じることができ、自分自身の学びへと繋がりました。また、OT部門の責任者として、自分個人だけでなく多くのスタッフの責任を預かるという、前院では未経験であった管理業務に携わる事が出来ています。

今後も地域の方が「その人らしい生活」を継続できることを目標に、患者様・ご家族様とスタッフがー丸となってリハビリに取り組める病院を目指していきます。

PT / OT / ST 若手座談会



急性期から介護まで幅広い現場経験を積めるのがIMSの魅力

キャリアアップ制度について

ST: キャリアアップ制度をいつか利用したいと考えています。IMSグループ内の他施設に短期間研修できる制度で、働きながら色々な経験を積めるのは、IMSならではのメリットだと思います。

OT: 回復期と急性期では、リハビリの内容がまったく違うから、私もいずれ利用して臨床経験を増やしたいと考えています。

PT: グループ全体の制度だから、自分の気持ちやタイミングに合わせて経験できるのがいいですね。

座談会の続きはホームページに掲載しております！



ホームページでリアルタイムの情報を配信中!

「キャリア」で、選ぶ。



求人情報

一覧できる募集数配信中。
施設見学の問い合わせも出来る!

グループ内施設リハ科の募集数が
確認できる!!

インタビュー

遠方入職や中途入職も、
働くスタッフの生の声を掲載



施設案内

グループ内施設の
リハビリテーション科
の紹介



検索機能

地域、機能、
規模別などから
検索できる!!

※グループ内施設に限ります。



イムスリハ部門ホームページにはグループ内施設の新卒・中途採用の募集数などの関連情報、更には入職して実際に働いている方々のインタビュー記事など役立つ情報が満載!!

施設検索機能を使えばあなたの希望する施設が見つかるかも!?

イムスグループの就職に興味のある方は必見です!

※募集の変更がある場合があります。詳しくは問い合わせをお願いします。(IMS本部人事部 03-3965-5977)

IMS リハ部門 🔍 検索



応募にあたって

採用までの流れ

① 病院・施設の見学

色々見学しましょう!

※遠方の方は本部人事部がスケジュール(調整)致します。お問い合わせください。

② 応募

配属希望先を
数カ所記入
できます

※応募は下記ホームページより
※締切は試験1週間前

③ 採用試験

7~12月まで毎月
行います

※施設により早めに定員が埋まります。
※試験は面接及び書類選考となります。詳しくは、下記ホームページまで

④ 内定通知

試験後2週間以内に
採否の連絡を
いたします

⑤ 内定承諾書の返送

ホームページ >> <http://www.ims.gr.jp/> (IMSグループHP)

お問い合わせ >> 03-3965-5977 (IMSグループ本部 人事部 採用担当) saiyo@ims.gr.jp

採用について

- ・希望した病院、施設以外への配属はありません。
- ・就職後のスキルアップ、結婚などに伴う転居を理由として異動希望を出せます。
- ・能力のあるスタッフに対し適材適所・育成の視点で異動を打診する事があります。
- ・病院・施設に欠員が生じた際、サポートを依頼する事があります。
- ・リハビリテーション部門は組織、個人、相互の成長を図れるよう運営しています。

病院・施設機能一覧表

ブロック	施設名	急性期	回復期	地域包括	維持期	老健	特養	認知症	精神科	特殊疾患	訪問リハ	通所リハ	疾患割合 (%)						職員数	掲載頁
													脳血管	運動器	呼吸	心大	廃用	がん		
東京	板橋中央総合病院	○									○		12%	11%	13%	11%	35%	17%	○※1	14
	明理会中央総合病院	○	○								○		37%	19%	2%	10%	23%	9%	○※1	15
	高島平中央総合病院	○									○		22%	57%			20%	1%	○※1	14
	イムス東京葛飾総合病院	○											22%	31%	5%	21%	19%	2%	○※1	14
	イムスリハビリテーションセンター東京葛飾病院		○								○		65%	30%			5%		○※2	15
	イムス葛飾ハートセンター	○														100%				15
	イムス記念病院	○			○									87%	13%					16
	東京腎泌尿器センター大和病院	○		○									16%	32%	5%		45%	2%	○※2	16
	イムス板橋リハビリテーション病院		○								○	○	61%	30%		1%	8%		○※2	16
	西八王子病院				○				○			○	3%	79%			18%		○※2	17
	板橋ロイヤルケアセンター					○		○				○							○※2	28
	ウエストケアセンター					○						○							○※2	28
	お花茶屋ロイヤルケアセンター					○		○				○							○※2	29
	葛飾ロイヤルケアセンター					○		○			○	○							○※2	29
	クローバーのさと					○	○	○			○	○							○※2	28
神奈川	横浜旭中央総合病院	○	○		○						○		36%	27%	11%		24%	2%	○※2	17
	横浜新都市脳神経外科病院	○	○	○							○		63%	32%		1%	4%		○	17
	イムス横浜狩場脳神経外科病院	○	○		○						○	○	95%				5%		○※2	18
	東戸塚記念病院	○									○		11%	60%	10%		16%	3%	○※1	18
	新戸塚病院		○		○						○	○	55%	17%	1%		22%	3%	○※2	18
	相原病院				○						○		74%	21%			5%		○※2	19
	江田記念病院		○		○			○	○	○	○	○	49%	42%			9%		○※2	19
	北小田原病院				○			○	○				48%	20%			32%		○※2	19
	鶴川サナトリウム病院				○			○	○		○	○	50%	25%	1%		24%		○	20
	相模原ロイヤルケアセンター					○		○			○	○							○※2	31
群馬	イムス太田中央総合病院	○	○		○					○		○	34%	38%	2%	5%	20%	1%	○	20
	イムスあづまロイヤルケアセンター					○		○				○								30

IMSグループ施設機能別色分（機能重複施設は△印有）

急性期病院

回復期病院

維持期病院

介護老人保健施設・介護老人福祉施設

ブロック	施設名	急性期	回復期	地域包括	維持期	老健	特養	認知症	精神科	特殊疾患	訪問リハ	通所リハ	疾患割合 (%)						職員数 ※2	掲載頁
													脳血管	運動器	呼吸	心大	廃用	がん		
千葉	新神戸中央総合病院	○									○		11%	12%	10%	15%	40%	12%	○ ※2	20
	行徳総合病院	○	○	○							○		42%	34%	1%		21%	1%	○ ※2	21
	イムス佐原リハビリテーション病院		○		○						○	○	60%	29%		1%	10%		○ ※2	21
	我孫子ロイヤルケアセンター					○		○			○	○							○ ※2	30
埼玉	春日部中央総合病院	○		○	○						○		30%	22%	7%	18%	20%	3%		21
	イムス富士見総合病院	○	○	○							○		32%	31%	6%	9%	20%	2%	○ ※2	22
	三愛会総合病院	○		○	○						○		3%	16%	2%		72%	7%	○ ※2	23
	イムス三芳総合病院	○			○						○		38%	26%	5%	6%	20%	5%	○ ※2	22
	埼玉みさと総合リハビリテーション病院		○								○	○	57%	31%			12%		○ ※2	23
	新越谷病院		○		○						○	○	63%	24%	1%		10%	1%	○ ※2	23
	埼玉セントラル病院		○		○			○			○	○	66%	20%			14%		○ ※2	22
	春日部ロイヤルケアセンター					○		○				○							○ ※2	29
	草加ロイヤルケアセンター					○		○			○	○							○ ※2	30
	イムスケアふじみの					○		○				○							○ ※2	31
	埼玉ロイヤルケアセンター					○		○				○							○ ※2	31
	イムス札幌消化器中央総合病院	○			○						○		9%	19%	7%		45%	20%		24
北海道	イムス札幌内科リハビリテーション病院		○		○						○	○	33%	38%	1%		27%	1%		24
	道南ロイヤル病院				○						○	○	44%	22%			33%		○ ※2	24
	道南森ロイヤルケアセンター					○		○			○	○							○ ※2	33
	西仙台病院				○			○	○		○	○	98%	1%			1%		○	25
宮城	イムス明理会仙台総合病院	○	○										30%	35%			32%	3%		25
	仙台ロイヤルケアセンター					○		○				○								32
	仙台青葉ロイヤルケアセンター					○						○								32
	丸森ロイヤルケアセンター					○		○			○	○								32
	利府仙台ロイヤルケアセンター					○		○			○	○								33
	山形ロイヤル病院				○						○	○	47%	29%	2%		21%	1%		25
山形	おさなぎ							○												33

※1 対象：OT・ST

※2 通勤距離・時間等通勤環境による。

※3 こちらの記載は2020年4月現在の状況を示したものととなります。寮の有無、条件については今後変更される可能性もあります。また、寮がある場合でも時期によっては空きが無い場合もあることをご了承ください。詳細は各施設に直接お問い合わせください。

OT特色一覧表

◎:対象としている・積極的に実施・設備あり ○:受入可・実施できる環境がある 空白:該当なし

エリア	施設名	介入																										
		呼吸器	心臓	手外科	小児	筆字治療からの介入	ボバース	促進反復療法	認知運動療法	CIMT	電気刺激	スプリント	集団	ADOC	COPM	AMPS	MTDLP	シーティング	福祉用具機器	外出	家事	就労	運動	園芸	陶芸	回想法	手工芸	
東京	板橋中央総合病院	◎	◎	○		◎		◎			○	○		○			◎	○	○	○	○						○	
	明理会中央総合病院	○	○	◎		◎	○			○	◎	○	○	○			○	○	◎	◎	○	○					◎	
	高島平中央総合病院	○	○	◎		○			○		◎		◎	○	○	○	○	○	◎	○	○						◎	
	イムス東京葛飾総合病院	○	○		○					○					○	○			○		○	○						
	イムスリハビリテーションセンター東京葛飾病院						○	○		○	○		○	◎	◎	○	○	○	◎	◎	◎	○	○	○			◎	
	イムス葛飾ハートセンター	◎	◎		◎									○	◎				○	○	○	○					○	
	東京腎泌尿器センター大和病院	○	○				○	○					○	○	○			○	○	◎	◎			◎		○	◎	
	イムス板橋リハビリテーション病院	○	◎							◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	
	西八王子病院												◎							◎	○	○		◎	○	○	◎	
	板橋ロイヤルケアセンター	○	○										◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎						◎	◎
	ウエストケアセンター	○	○										◎				○	◎	◎	◎	◎				○	○	◎	◎
	お花茶屋ロイヤルケアセンター	○	○										○				○	○	○	○							○	
	葛飾ロイヤルケアセンター	○	○										◎					◎	◎	○					○		○	◎
	クローバーのさと	○	○										◎					○	○	○					○		○	○
神奈川	横浜旭中央総合病院	◎	○	○	◎		◎				○	◎	○	○			○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○		○	◎	
	横浜新都市脳神経外科病院		◎	○		◎	○	○	○	◎	○	◎	○	○			○	◎	◎	◎	◎	○	◎				◎	
	イムス横浜狩場脳神経外科病院					◎	○	◎			◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	
	東戸塚記念病院	◎		◎		◎	○			○								○			○	○						
	新戸塚病院	◎					○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	相原病院													◎	◎	○	○	◎		○							○	
	江田記念病院	◎					○		○		○		◎	○	○		○	○	○	○	○			○	◎	◎	◎	
	北小田原病院												◎							◎	◎	○		◎			◎	
	鶴川サナトリウム病院												◎	○	○	○	○	○	○				○	○		○	◎	
	相模原ロイヤルケアセンター										◎		◎	○		○		◎	○	○				◎		◎	◎	
群馬	イムス太田中央総合病院	◎	◎	○			◎	○	○		◎	○	◎				○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎		○	◎	
	イムスやぶつかロイヤルケアセンター							◎	◎									◎	◎	◎	◎			○		◎	◎	

IMSグループ施設機能別色分（機能重複施設は、印有）

急性期病院

回復期病院

維持期病院

介護老人保健施設・介護老人福祉施設

エリア	施設名	介入																	
		呼吸器	心臓	手外科	小児	理学療法からの介入	ボバース	促進反復療法	認知運動療法	CIMT	電気刺激	スプリント	集団	ADOC	COPM	AMPS	MTDLP	シーティング	福祉用具機器
千葉	新松戸中央総合病院	◎	○	◎	◎							○						○	○
	行徳総合病院			○	◎		◎			○	○			○	○		○	○	
	イムス佐原リハビリテーション病院		◎									○	◎		◎		○	◎	◎
	我孫子ロイヤルケアセンター	○		○									◎						○
埼玉	春日部中央総合病院	○	○	○	◎	○	○	○			○						○	○	○
	イムス富士見総合病院	○	○	○	◎	○		○			○	○			○		○	◎	◎
	三愛会総合病院	◎			○								○		○			◎	◎
	イムス三芳総合病院	○	○		◎	○	○	○			○			○	○		○	◎	◎
	埼玉みさと総合リハビリテーション病院	○					○				◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎
	新越谷病院	○					○			○	○	○	◎				○	◎	◎
	埼玉セントラル病院											○	◎	○	○			◎	◎
	春日部ロイヤルケアセンター												◎				○	◎	◎
	草加ロイヤルケアセンター	○	○										◎				○	○	◎
	イムスケアふじみの												◎	○			○	○	
	埼玉ロイヤルケアセンター																◎	◎	○
	イムス札幌消化器中央総合病院	◎	◎								◎	◎					○	○	○
北海道	イムス札幌内科リハビリテーション病院				○		○		○		○		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	道南ロイヤル病院	○											◎	○			○	○	○
	道南森ロイヤルケアセンター												○						○
	西仙台病院												◎	○			○	◎	◎
宮城	イムス明理会仙台総合病院	○	○	◎			◎	○	○	○			○	○			◎	◎	◎
	仙台ロイヤルケアセンター												◎				○	◎	○
	仙台青葉ロイヤルケアセンター												◎				◎	◎	◎
	丸森ロイヤルケアセンター												◎				○	◎	◎
	利府仙台ロイヤルケアセンター												○				◎	◎	◎
	山形ロイヤル病院	○					○						◎				○	○	◎
山形	おさなぎ	○	○	○									○					○	○

ST特色一覧表

◎: 対象としている・積極的に実施・設備あり ○: 受入可・実施できる環境がある 空白: 該当なし

エリア	施設名	対象		内容										特殊な手技等					参加の支援		設備・その他													
		成人	小児	外来言語聴覚療法	訪問言語聴覚療法	通所言語聴覚療法	集団療法	認知症専門外来	嚥下専門外来	高次脳機能障害外来	NSTへの参加	嚥下ラウンド	嚥下短期入院	神経心理学的査定	自動車運転転評価	外国人の対応	ボバース	認知運動療法	音声治療	全体構造化	LSVT	NST療法士の在籍	補聴器調整	外出リハビリ	復職・就労支援	友の会・自助会運営	VE	VF	音声解析装置	聴力検査機器	呼吸機能検査機器	ABC機器	共同研究・研究協力	
東京	板橋中央総合病院	○		○						○	○	○	○								○	○					○	○		○	○			
	明理会中央総合病院	○		○							○	○		○		○								○			○							
	高島平中央総合病院	○		○							○	○				○											○	○		○				
	イムス東京葛飾総合病院	○								○			○		○												○	○		○	○	○		
	イムスリハビリテーションセンター 東京葛飾病院	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○		○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イムス葛飾ハートセンター	○								○	○																○	○		○	○	○		
	東京腎泌尿器センター大和病院	○								○	○		○											○			○		○	○	○			
	イムス板橋リハビリテーション病院	○		○	○	○	○			○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	板橋ロイヤルケアセンター	○				○	○					○		○		○																		
	お花茶屋ロイヤルケアセンター	○									○	○															○							
	葛飾ロイヤルケアセンター	○				○						○	○					○	○															
	クローバーのさと	○				○	○				○		○		○										○									
神奈川	横浜旭中央総合病院	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○				○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	横浜新都市脳神経外科病院	○		○			○			○			○		○									○		○	○						○	
	イムス横浜狩場脳神経外科病院	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○										○	○			○		○				
	東戸塚記念病院	○					○		○	○	○	○	○					○								○	○		○				○	
	新戸塚病院	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○				○		○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	相原病院	○		○						○				○				○									○		○					
	江田記念病院	○		○		○					○							○						○	○			○					○	
	鶴川サナトリウム病院	○					○			○	○															○	○		○					
	相模原ロイヤルケアセンター	○				○					○														○									
群馬	イムス太田中央総合病院	○		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○		○		○	○	○	○	
	イムスやぶづかロイヤルケアセンター						○				○																							

IMSグループ施設機能別色分（機能重複施設は、印有）

急性期病院

回復期病院

維持期病院

介護老人保健施設・介護老人福祉施設

エリア	施設名	対象		内容										特殊な手技等					参加の支援		設備・その他													
		成人	小児	外来言語聴覚療法	訪問言語聴覚療法	通所言語聴覚療法	集団療法	認知症専門外来	嚥下専門外来	高次脳機能障害外来	NSTへの参加	嚥下ラウンド	嚥下短期入院	神経心理学的査定	自動車運転評価	外国人の対応	ボバース	認知運動療法	音声治療	全体構造化	LSVT	NST療法士の在籍	補聴器調整	外出リハビリ	復職・就労支援	友の会・自助会運営	VE	V F	音声解析装置	聴力検査機器	呼吸機能検査機器	AAC機器	共同研究・研究協力	
千葉	新松戸中央総合病院	◎	○							◎		◎															○			○	○			
	行徳総合病院	◎	○							◎		◎							○						○	○	○	○	○	○	○			○
	イムス佐原リハビリテーション病院	◎	◎				○	○		◎	◎		○	◎					◎	○				◎	◎	○	◎	◎	◎					○
	我孫子ロイヤルケアセンター	◎				◎					◎																							
埼玉	春日部中央総合病院	◎	○	○						◎		○															◎	○		○	○			
	イムス富士見総合病院	◎	○	○						○	◎		○	◎		○									○	○	○	○	○	○	○			
	三愛会総合病院	◎		◎	○						◎	◎	○	○											○		◎	◎		◎	◎			
	イムス三芳総合病院	◎	○			○	○		◎	○		○							○								◎	○		○	○			
	埼玉みさと総合リハビリテーション病院	◎								○	◎	◎		◎	◎	○	○				◎	◎		○	◎				◎		○	○	○	○
	新越谷病院	◎		◎	◎	○				○	○		◎	○	○	○			○	○	○				○	○		◎		○	○	○		
	埼玉セントラル病院	◎		○	○					○	◎		◎		○		○	○						◎	○		○						○	
	春日部ロイヤルケアセンター	◎				◎	○		○		◎																							
	草加ロイヤルケアセンター	◎				◎					◎																							
	イムスケアふじみの	◎				◎	○					○		○																				
	埼玉ロイヤルケアセンター											○																						
北海道	イムス札幌消化器中央総合病院	◎	◎					◎	◎		◎	○	◎	◎	○		○	○							○	◎	◎	◎						○
	イムス札幌内科リハビリテーション病院	◎		◎	◎	◎		○					○	○					○						○	○	◎	◎	◎		○			○
	道南ロイヤル病院	◎	◎																						○			○						
宮城	西仙台病院	◎		○	◎	◎		○		◎	◎	○				○	○			○				○				◎						○
	イムス明理会仙台総合病院	◎	○							◎		◎															○	○						
	仙台青葉ロイヤルケアセンター	◎				◎					◎																	○						
	丸森ロイヤルケアセンター					○	◎				◎																							
	利府仙台ロイヤルケアセンター	◎			○	◎	○				◎																							
山形	山形ロイヤル病院	◎		◎	◎	◎				○									○					○			◎				○	○	○	

板橋中央総合病院

病床数 569床(急性期569床)

スタッフ数 PT56名/OT27名/ST12名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院のセラピストに係る疾患は多岐にわたり、急性期リハビリテーションについての様々な視点や考えを持つセラピストが多く在籍しています。結果として患者様が「労せず、より早く、より安全に」に快方に向かうのであれば方法論は問わず、目の前の現象を重視した介入をするようにしています。若手スタッフが多く在籍するため、長所を伸ばし、短所は皆でカバーすることを常日頃から大切にしています。

業務概要等

患者数比率：入院90%・外来10%

代表的疾患：脳卒中、骨折、肺炎、心不全、がん、内部障害等

新人教育

セラピストとして自律を目標としているため、早期から患者を担当すること、実習生と関わる機会を持つこと等、試行錯誤する機会の多い体制となっています。もちろん導入教育やOJTも行っています。

勉強会・症例検討

院内勉強会、病棟勉強会、リハビリ科内勉強会、チーム勉強会など数多くの勉強会を実施しております。一部の勉強会を除き、自由参加であり、ワーク・ライフバランスを実現しやすい環境です。

学会発表

グループ内外問わず年間10演題以上の発表を行っています。



都営地下鉄三田線「志村坂上駅」下車A1/A3出口より徒歩1分
所在地、案内図、バス・電車等交通案内の詳細は当院HPをご参照ください。

見学問い合わせ > TEL.03-3967-1258 担当：総務課 人事担当

高島平中央総合病院

病床数 230床(急性期230床)

スタッフ数 PT53名/OT7名/ST2名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

急性期病院として手術後の超急性期から急性期、そして退院後の外来まで患者様の变化に対応したリハを提供出来るようにしております。整形疾患では多種多様の疾患を経験でき、さらに脳卒中、内部障害も経験できます。またスポーツ診療もありスポーツ障害にも力を入れており、競技復帰に向けたアスレチックリハビリテーションを実施しております。

結果を出せるプロフェッショナル集団を目指し日々切磋琢磨しております。

業務概要等

患者数比率：入院64%・外来36%

代表的疾患：骨折、スポーツ障害、関節変形疾患、脳卒中等

新人教育

チームによる教育制度：個々に合わせた指導・実践の中での臨床的教育
新人勉強会月2回 各分野の基本から実施

勉強会・症例検討

外部講師による勉強会 年9回程度
部内のものは適時行っております。
年度末発表会

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表：22演題



見学問い合わせ > TEL.03-6906-7633 担当：リハビリテーション科 杉山・真山(すぎやま・まやま) 都営三田線西台駅から徒歩5分

イムス東京葛飾総合病院

病床数 227床(急性期227床)

スタッフ数 PT40名/OT5名/ST4名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は、救急医療・緊急手術・地域医療を特徴として掲げる急性期病院です。リハ科は「安全と成果の追求」を理念とし、職員個々の強みを作りながら診療科や職種の特徴を活かせる体制を目指しています。また、葛飾区の予防事業にも協力しており地域にでる機会を増やしています。受診する前から関わり一次～三次予防を提供する事で、円滑で効果的な支援を提供したいと考えています。

業務概要等

患者数比率：入院90%・外来10%

代表的疾患：脳梗塞、脳出血、急性心筋梗塞、誤嚥性肺炎、がん、大腿骨頸部骨折、橈骨遠位端骨折

新人教育

当院で運用している重症度分類に沿って教育を進め、「勉強会」-「見学」-「先輩の同行下での実践」-「自立」の繋がりのある教育を目指しています。病態理解、実践力を確認しながら自立に向けた支援をします。

勉強会・症例検討

勉強会は「講義+事例の振り返り」を基本としており、意見交換を通して知識習得を深めていきます。臨床では得た知識を使いこなす事が難しく、その難しいところに時間をかける教育体制を目指しています。

学会発表

2019年度 学会等対外発表：2演題
IMSグループ内発表：1演題



見学問い合わせ > TEL.03-5670-9901 担当：総務 人事担当者 JR中央・総武線 新小岩駅より徒歩7分。

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

イムスリハビリテーションセンター東京葛飾病院

病床数 80床(回復期80床)
スタッフ数 PT35名/ OT30名/ ST6名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

回復期リハビリテーション病棟のみの6階建て80床の病院です。ややこじんまりしておりますが、活気に溢れ、職員・患者様・ご家族と密接にコミュニケーションのとれるアットホームな病院です。PT・OT・STは、それぞれの専門性を活かし、患者様の望むゴールに向けて支援しております。地域に必要とされる病院を目指し、患者様一人一人が納得できるリハビリテーションを提供できるように日々研鑽に励んでおります。リハ病院として開院4年目。まだまだこれから進化していきます。

業務概要等

患者数比率：入院90%・外来5%・訪問5%

代表的疾患：脳卒中、骨折（大腿骨・脊柱・骨盤）、術後廃用症候群等

新人教育

4月にはPOS共通内容として、カルテの書き方から危険予測、歩行分析、家屋調査の仕方等を指導します。6月より週1回程度の症例検討会を実施します。新人には指導者が一人つき、日常的にフォローします。

見学問い合わせ TEL.03-3697-8331 担当：総務課 丸山（まるやま）

京成線「堀切菫蒲園駅」より徒歩8分
JR「新小岩駅」より京成タウンバス「堀切二丁目」下車、徒歩1分

勉強会・症例検討

月2～3回の各部門主催の勉強会の実施。2カ月に1回程度の外部講師による勉強会の実施。技士長や各部門責任者による回診が定期的であり、その中で症例検討を行っています。

学会発表

イムスリハビリテーション学会



イムス葛飾ハートセンター

病床数 50床(急性期50床)

スタッフ数 PT11名/ OT2名/ ST1名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院では理学療法士が発症後(術後)早期より介入し、退院後の外来リハビリテーションまで一貫した心臓リハビリテーションを提供しております。安全で質の高いリハビリテーションを提供するため、医師や看護師など、多職種が連携を密に行っています。循環器に不安を抱えた患者様に対し病院全体で包括的な治療にあたっています。

業務概要等

患者数比率：入院90%・外来10%

代表的疾患：心臓血管術後、虚血性心疾患、心不全

新人教育

疾患別新人教育プログラム、3人1組のチーム制でのフォローアップシステム

勉強会・症例検討

科内勉強会(月2回程度)、心臓リハビリテーション指導士・三学会合同呼吸認定療法士資格取得支援、新人・中途症例検討会(8、9月頃)、コメディカル院内勉強会(月1回程度)、集中治療領域リハビリ支援

学会発表

2019年度 学会等対外発表：3演題

IMSグループ内発表：4演題



見学問い合わせ TEL.03-3694-8100

担当：総務課 米澤（よねざわ）
リハビリテーション科 天野（あまの）

京成線「堀切菫蒲園駅」下車 徒歩9分 <バス> JR常磐線綾瀨駅より京成タウンバス 約10分 堀切二丁目下車 堀切中学校下車

明理会中央総合病院

病床数 311床(急性期215床、回復期60床、障害者病棟36床)

スタッフ数 PT54名/ OT19名/ ST8名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

高齢化率都内No1の北区で地域・救急病院としての役割を担い、急性期から回復期、在宅までの一貫した医療を提供しています。特色としては、脳血管・運動器・内部疾患(がん・循環器)に対しリハを実施しており、3職種とも幅広く学ぶことができます。PTはチーム制で安全な離床と安心できる自宅退院を目指しています。OTはSCUの超急性期介入や、ハンドセラピーも積極的に行っています。STは脳外科の言語療法、複数診療科の嚥下訓練と、様々な疾患に関わります。

業務概要等

患者数比率：入院87%・外来13%

代表的疾患：脳卒中、骨折、心疾患、呼吸器疾患、がん(消化器・血液)、腎不全等

新人教育

PTは4チーム(急性期3、回復期1)のうち3チームを経験し、OT/STは急性期・回復期それぞれを経験していきます。プリセプター制度・チーム制度による手厚い指導を個人の能力にあわせて行っています。

見学問い合わせ TEL.03-5902-1050 担当：総務課 西澤（にしざわ）

勉強会・症例検討

科内勉強会(月2回)：症例検討、講義、BLS
チーム内勉強会(月1～3回)：症例検討、伝達講習、実技練習
他部署合同勉強会(月1～3回)：脳外科・循環器医師による講習、NST・RSTによる講習等

学会発表

2019年度 学会等対外発表：5演題、IMSグループ内発表：1演題



JR京浜東北線「東十条駅」北口より徒歩3分、JR埼京線「十条駅」より徒歩10分、東京メトロ南北線「王子神谷駅」より徒歩8分 詳細は病院HPをご参照ください。

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

東京腎泌尿器センター大和病院

病床数 168床(急性期104床、地域包括病棟22床、障害者病棟42床)

スタッフ数 PT14名/OT9名/ST5名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 特殊疾患 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

骨盤腔内に特化した専門病院として、術前術後早期からのリハビリを通してチーム医療を実施しています。また、地域包括ケア病床では、在宅復帰に向けたリハビリ、障害者病棟では透析リハビリにも力を入れています。2019年4月からは整形外科医師が入職され、運動器疾患の術後リハビリや外来リハビリも開始しています。高齢者患者が増えた現在では、リスク管理を強化した中で、ADL・QOLの向上を目的にリハビリを提供しています。リハビリを強化して5年目。若いスタッフが多く働きやすい職場です。

業務概要等

患者数比率：入院95%・外来5% (運動器疾患のみ)
代表的疾患：泌尿器疾患、運動器疾患、がん疾患、脳血管疾患、腎不全、肺炎、心不全

新人教育

- ①新人研修：基礎的知識・リスク管理を含め一般業務から実技指導を4月～5月に実施。1年通して研修を行っています。
- ②指導体制：SV体制 (1年間：3か月ごとにSV交代制)

見学問い合わせ TEL.03-5943-2411 担当：総務課 荒井(あらい)

電車：都営三田線「板橋本町」A2出口から直結
バス：「大和町」から徒歩3分 詳細はHP参照

勉強会・症例検討

症例検討会や科内勉強会(月1回)
院内勉強会(月1回)

学会発表

2019年度 学会等対外発表：2演題、IMSグループ内発表：4演題



イムス記念病院

病床数 70床

スタッフ数 PT9名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 特殊疾患 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

整形外科と内部障害を中心とした急性期病院で、それぞれの患者様にとって最善な生活が送れることを目的に、チームで協力しながら方法論に捉われない結果重視のリハビリテーションを提供しております。整形外科では入院・外来患者様に対し、骨折からスポーツ整形まで幅広い年齢や疾患を経験することができます。また糖尿病センターを持つ病院とし糖尿病認定資格の支援も行っており、専門知識を探究出来る職場です。また、少人数の職場ですので若手のうちから様々な取り組みにチャレンジできることが特徴です。

業務概要等

患者数比率：入院60%・外来40%
代表的疾患：骨折、変形疾患、スポーツ障害(ACL再建術後等)、糖尿病、慢性腎不全、その他内部障害疾患

新人教育

チーム制の教育を導入しスタッフ全員で指導にあたります。
新人研修(一般業務/専門知識・実技指導)やOn the Job Trainingを実施しています。

見学問い合わせ TEL.03-3932-9181 担当：服部 京介(はっとり きょうすけ)

東部東上線「上板橋駅」北口より徒歩1分
詳細は病院HPをご参照ください。

勉強会・症例検討

科内での事例検討会・科内勉強会・年度末発表会に加え、近隣大学病院と合同のスポーツ疾患勉強会を実施し研鑽しています。

学会発表

2019年度 日本糖尿病学会年次学術集会：1演題



イムス板橋リハビリテーション病院

病床数 150床(回復期150床)

スタッフ数 PT66名/OT59名/ST24名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 特殊疾患 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

病院の中で自立するのではなく、社会で“自律”する。してもらうリハビリから“やりたい”リハビリへ。そのような考えに基づき理学療法士と作業療法士、言語聴覚士がそれぞれの専門的サービスを最大限に提供できる回復期リハビリテーション病院を目指しています。同じ志を持ったスタッフと一緒に臨床スキルと学術活動を学べる病院です。

業務概要等

患者数比率：入院82%・外来5%・訪問10%・通所リハ3%
代表的疾患：脳卒中、骨折、廃用症候群、外傷性脳損傷、脊髄損傷、循環器疾患

新人教育

臨床実践能力の向上を目的とした問題基盤型学習(PBL)と職種別のOSCEによる新人教育プログラム、プリセプター制度による臨床指導と業務相談を通して、新人職員の自立を支援します。

見学問い合わせ TEL.03-3967-1183 担当：リハビリテーション科

勉強会・症例検討

勉強会・事例検討会(週1～2回)、Special Interest Group(SIG：同じ分野に興味を持つ仲間で行う勉強会と学術活動、月1～2回)、中堅職員研修(管理・教育・研究)(年3回)

学会発表

2019年度 学会等対外発表：27演題、IMSグループ内発表：4演題



上間(うえま)
山本(やまもと)

都営三田線「志村坂上駅」より徒歩6分、JR「赤羽駅」よりバス11分、HPにアクセス図あり

西八王子病院

病床数 227床(精神一般病棟99床、精神科急性期治療病棟41床、精神科療養病棟42床、障害者施設等病棟45床)

スタッフ数 PT4名/OT15名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は精神科急性期治療病棟、精神一般病棟、精神療養病棟を有する精神科に特化した病院です。

リハ科には作業療法部門、身体リハビリ部門、精神科デイケア部門があり、入院から地域まで経験することができます。

部署内はアットホームで協力しやすく、働きやすい環境です。是非一度見学にいらしてください。

業務概要等

患者数比率：入院79%・精神科デイケア21%

代表的疾患：統合失調症、双極性障害、うつ病、器質性障害、発達障害等、老年期精神病

新人教育

各部門でプリセプター制度を導入しています。教育については部内研修、勉強会を通して疾患教育や自己理解、チーム医療について学んでいます。

見学問い合わせ TEL.042-654-4551 担当：総務課 佐野(さの)

勉強会・症例検討

院内教育委員会による勉強会が月に数回開催

外部講師による症例検討会を年6回開催

部署内での勉強会を月1~2回程度開催

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表：2演題



JR八王子駅からシャトルバスで25分(時刻表についての詳細はHPにて)

横浜旭中央総合病院

病床数 515床(急性期397床、回復期58床、療養型病床60床)

スタッフ数 PT68名/OT38名/ST20名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

超急性期から回復期、生活期及び小児から成人、高齢者と幅広いリハビリテーションを展開している総合病院です。患者様や利用者様の人生に責任を持ち、理学療法、作業療法、言語聴覚療法それぞれの専門性を最大限に生かし「結果と成果」にこだわり実践しています。また地域、社会からも選ばれ必要とされる新しい事業にも挑戦していきます。

業務概要等

患者数比率：入院87%・外来10%・訪問3%

代表的疾患：脳血管疾患、神経難病(ALS、パーキンソン病)、上下肢・脊椎など骨折全般、循環器疾患、がん疾患

新人教育

プリセプター制度、チーム体制の教育、教育プログラム(年間例)リスク管理、基礎的実技指導、各専門的実技指導、症例カンファレンス、OJTなど

見学問い合わせ TEL.045-921-6111 担当：総務課 人事担当

勉強会・症例検討

PT：インソールや呼吸など専門的な勉強会を月2~3回実施

OT：OBPや上肢機能など、年間10回程度実技を含めた勉強会

ST：2週に1~2回程度の実技を交えた勉強会を実施。その他ケーススタディーなど

学会発表

第45回コミュニケーション障害学会(ST)など年間10演題発表



横浜線「十日市場駅」、田園都市線「青葉台駅」、相鉄線「三ツ境駅」よりいずれも若葉台中央バス「若葉台中央バス停」下車徒歩1分

横浜新都市脳神経外科病院

病床数 317床(急性期201床(SCU18床)、地域包括病棟56床、回復期60床)

スタッフ数 PT65名/OT43名/ST16名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

超急性期から回復期・在宅のリハに力を入れており、けがや病気になった最初の状況からご自宅に帰るまでの一連の関わりを経験出来ます。とても明るい雰囲気スタッフの笑顔も多いため、困ったときに声をかけやすいです。脳卒中の治療実績、神奈川1位。高次脳機能障害など様々な症例の治療を通じて脳血管領域において専門性が高いセラピストを目指します。各セラピストが誇りをもって働ける職場を目指しています。

業務概要等

患者数比率：入院88%・外来11%・訪問1%

代表的疾患：脳卒中(急性期のリスク管理、様々な病態や障害を経験)、骨折(外来リハも含め多岐にわたる疾患を経験)、心不全等

新人教育

- ①班体制でのフォロー(相談のしやすさ・様々な意見をもらえる)
- ②新人勉強会(リスク勉強会、各種実技も踏まえた主に脳血管リハの基礎を学ぶ)
- ③ローテーション研修(手術見学も含めた研修)が中心です。

見学問い合わせ TEL.045-910-1555 担当：リハビリテーション科 鈴木(すずき)・総務課 採用担当者

勉強会・症例検討

3年目までの継続した勉強会カリキュラムが整備。症例検討会を中心に各種勉強会(週1回程度)、外部講師による勉強会等も実施。3月には各部門に分かれて年度末発表会も実施。

学会発表

脳卒中学会も含め全国学会に多数発表しています。



考えられるセラピストの育成を目指して

演習講師

東急田園都市線江田駅下車徒歩8分。詳細、HP参照。

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

イムス横浜狩場脳神経外科病院

病床数 147床(急性期58床、回復期89床)

スタッフ数 PT45名/OT40名/ST12名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 特殊疾患 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

脳血管疾患の専門病院として、超急性期から回復期、生活期と一貫してリハビリテーションを展開しています。入院での自宅復帰へのリハビリテーションに留まらず、社会復帰を目指した自立支援や発症からの期間にこだわらない機能回復にも力を入れています。

また、残業の少ない業務体制を推奨し、職員のプライベートも充実できる働きやすい職場です。

業務概要等

患者数比率：入院70%・外来10%・訪問10%・通所リハ10%

代表的疾患：脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、脳腫瘍など

新人教育

バイザーを3ヶ月交代でローテーションし1年間で4名の下教育を行います。4月～7月までセラピストだけでなく、医師や他職種からの講義もあり基礎から応用まで学ぶことが出来る新人教育プログラムです。

勉強会・症例検討

各職種PT・OT・STでの実技指導や勉強会、症例検討を行っています。外部講師による実技指導なども年間を通して企画しています。

学会発表

神奈川県作業療法学会・日本作業療法学会など



見学問い合わせ TEL.045-721-3131 担当：総務課 高谷(たかや)

JR保土ヶ谷駅：東口「東戸塚駅行」「戸塚駅東口行」乗車「狩場町」で下車徒歩約2分
京浜急行井土ヶ谷駅：横浜市営地下鉄磯田駅：「平和台折返場行」乗車「狩場町」下車

東戸塚記念病院

病床数 292床(急性期292床)

スタッフ数 PT33名/OT6名/ST3名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 特殊疾患 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

急性期の整形疾患が中心ですが脳血管疾患や内部障害など、幅広い疾患や年齢層の経験することができる職場です。また、特定の手法やアプローチにこだわらず、自由な発想のもと、早期介入・早期リハを展開し、「身体機能」「生活」を見据えてリハビリテーションを進めています。臨床家としても社会人としても互いを尊敬し合いながら成長できる職場を目指しています。

業務概要等

患者数比率：入院80%・外来20%・訪問1%

代表的疾患：骨折全般(大腿骨近位部骨折、脊椎圧迫骨折、橈骨遠位端骨折等)、変性疾患、人工関節、脳血管疾患、肺炎、癌、廃用症候群等

新人教育

- ①指導者を中心に、ケーススタディを通して知識や治療アプローチ中心に教育
- ②新人勉強会(リスク管理、各種実技、事例検討等)
早期よりOJTで経験を積みながら支援しています。

勉強会・症例検討

科内勉強会(伝達含む)：月2～3回、症例検討会：月2～3回、チームや職種にこだわらず、勉強会や症例検討を実施しています。

学会発表

2019年度 学会等対外発表：PT10演題、IMSグループ内発表：PT3演題



見学問い合わせ TEL.045-825-2190 担当：総務課 人事担当 石井 大地(いしだいち)

JR東戸塚駅より徒歩3分 HPにアクセス図あり

新戸塚病院

病床数 333床(回復期115床、療養170床、障害者48床)

スタッフ数 PT74名/OT50名/ST22名

急性期 地域包括 回復期 維持期 老健 認知症 精神科 特殊疾患 訪問リハ 通所リハ 寮

特徴

「その人らしさを考え、全力で向き合い、患者さまが明日(みらい)に期待を持てるようなリハビリテーションを提供する」という理念のもと、患者さまの望むゴールに向け、単なる機能改善、在宅復帰に終わらない、社会復帰を見据えたリハビリテーションの提供を心掛けています。入院中だけではなく退院後の生活・外出支援にも力を入れています。優しくかつ情熱的なセラピスト達により、当科は活気・人間性に満ち溢れています。

業務概要等

患者数比率：入院88%・外来1%・訪問5%・通所リハ6%

代表的疾患：脳卒中、神経難病、脊髄損傷、大腿骨頭部骨折、下肢切断、がん、廃用症候群等

新人教育

- ①OJT：1年間、専任の教育担当者がつき、業務や臨床を支援します。
- ②新人勉強会：6ヶ月間、週1回、実技を中心に実施します。
- ③OSCE：速やかに患者さまを受け持てるように事前指導します。

勉強会・症例検討

- ①勉強会・症例検討：職種別(PT/OT/ST)を月1回、部門別(回復期/療養/在宅)を月1回、その他実技講習等実施。
- ②リハ科学術大会：年1回、症例発表を中心に実施。

学会発表

グループ内外合わせて年間約40演題発表



見学問い合わせ TEL.045-822-4151 担当：リハ科 佐藤(さとう)

JR横須賀線「東戸塚駅」駅西口より公共バス15分「新戸塚病院前」下車
又は送迎車5分 ホームページに公共バス・送迎車の時刻表有り

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

相原病院

病床数 126床(一般(障害者)病棟60床、療養病棟66床)

スタッフ数 PT9名/OT1名/ST1名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は「地域に密着した愛し愛される病院」を理念に、「アットホームであたたかい安心できる医療の提供」を心がけています。地域における維持期リハビリテーションのニーズが高まっている中で、私たちは、機能向上だけでなくとどまらず、人としての尊厳を守る取り組みを追及しています。また、地域貢献活動にも積極的に取り組み、介護予防事業の講師活動等も実施しております。

業務概要等

患者数比率: 48%・外来34%・訪問18%
代表的疾患: 脳卒中、変形性関節症等

新人教育

- ①プリセプターを中心に職員全員で指導しています。
- ②接遇、リスク管理、実技指導、症例検討会等、プログラムを作成して実施しています。

勉強会・症例検討

科内勉強会(月1回)、自主勉強会(月1回)、事例検討会(週1回程度)
内容: 事例検討会、実技勉強会、伝達講習、管理・育成勉強会

学会発表

2019年度 学会等対外発表: 1演題



見学問い合わせ TEL.042-772-3121 担当: 総務課 石井(いしい)

京王相模原線・JR横浜線・相模線「橋本駅」北口より
三ヶ木行バスにて15分「森の上」下車徒歩0分

江田記念病院

病床数 229床(回復期病棟57床、特殊疾患病棟60床、精神科急性期治療病棟52床、認知症病棟60床)

スタッフ数 PT27名/OT29名/ST5名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は回復期病棟に加えて、精神科病棟・認知症病棟を併せ持つ全国的にも珍しい病院です。また通所リハや訪問リハ、精神科デイケアなど患者様の退院後のフォローアップにも力を入れています。そのため、身障部門・精神部門ともに、入院から退院後の生活まで関わることができます。

業務概要等

患者数比率: 入院84%・外来4%・訪問、訪看7%・通所リハ5%
代表的疾患: 脳血管疾患、骨折、人工関節置換術後、呼吸器疾患、統合失調症、うつ病

新人教育

バイザー制とチーム制を併用しています(4か月ごとの交代制)。新人教育プログラムは、当科内教育プログラムを4月～8月にかけて週に1回の頻度で行います。OSCE、OJTを併用しながら取り組んでいきます。

勉強会・症例検討

科内勉強会(月1回以上) 職種別勉強会(週に2～3回)
内容: 症例検討、基礎勉強会、応用勉強会、実技勉強会、伝達講習、社会人勉強会。いずれも参加は自由で1時間～1時間30分で行います。

学会発表

2019年度 学会等対外発表: 1演題、IMSグループ内発表: 4演題



見学問い合わせ TEL.045-912-0111 担当: リハ科 渡邊(わたなべ)

東急田園都市線「江田駅」より徒歩3分(渋谷駅から30分、横浜駅から35分)

北小田原病院

病床数 345床(内科療養病棟55床、精神科90床、精神科療養病棟96床、認知症治療病棟100床)

スタッフ数 PT5名/OT11名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は内科療養病棟、精神科病棟、認知症治療病棟を有する慢性期病院です。身障リハビリティでは患者様の生活を第一に考えリハビリティを提供しており、院内におけるリハビリ提供対象者も拡大しております。精神科 OT 部門では精神科、認知症治療病棟での精神科作業療法の提供として患者様の個性を重視して治療に携わっています。自然豊かな環境の中でそのひとらしい生活のサポートを一緒に行っていきませんか! 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士大募集しております! 是非見学にいらしてください。

業務概要等

患者数比率: 入院100%
代表的疾患: 脳卒中、脊髄損傷、統合失調症、うつ病、認知症など

新人教育

精神科・認知症部門: 患者様に対しての集団活動、個別活動への対応など様々な事を指導していきます。
身障部門: 月1回の患者報告会を実施し、患者様の全体像を把握する能力を高めています。

勉強会・症例検討

精神科・認知症: 個々に地域の勉強会などに参加し、グループの学会発表、症例検討会にも参加しています。
身障部門: 月1回勉強会を開催。スタッフが順番に講師役を担当し、主体性のある勉強会となっています。

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表: 1演題



見学問い合わせ TEL.0465-73-2191 担当: 総務課 大橋(おおはし)

小田急線新松山駅およびJR東海道線小田原駅下車大雄山線大雄山駅より無料送迎バスあり 詳細は病院HP参照もしくはは病院受付までお問い合わせ下さい。

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

鶴川サナトリウム病院

病床数 587床(障害者病棟 81床、療養病棟 127床、精神病棟 148床、認知症治療病棟 231床)

スタッフ数 PT23名/OT34名/ST3名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は老年内科と老年精神科を併せ持つ高齢者医療に特化した病院です。特に認知症治療では40年以上の歴史があり、東京都より認知症疾患医療センターとして指定を受けています。リハ科は身障部門(PT・OT・ST)と精神部門(OT)に分かれており、それぞれが特性を生かし、身障部門は個別介入、精神部門は集団介入をしながら相互に協力し合って患者様を支援しています。また、行政との協力事業も多数請け負っています。

業務概要等

患者数比率:入院90%・外来1%・通所リハ8%・訪問1%
代表的疾患:認知症、脳血管疾患、運動器疾患、神経難病、肺炎等

新人教育

班体制によるフォローに加え、パイザー制度での新人教育を行っています。新人教育プログラムでは、業務を行うにあたり必要な知識と、高齢者医療を実施する際に必要な基礎知識を伝える講義を実施しています。

勉強会・症例検討

月に1~2回の科内勉強会、症例発表、年に4~5回の公開講座等を行っています。年に1~2回ですが外部講師を招いての勉強会も開催しています。

学会発表

2019年度 学会等対外発表:4演題、IMSグループ内発表:11演題



見学問い合わせ TEL.042-735-2222

担当:総務課 後藤・龍至(ごとう・りゅうし)
リハ科 小澤(おさわ)

小田急線「鶴川駅」京王線「若葉台駅」いずれも当院の無料送迎バスあり、時刻表や乗り場など詳しくはHPをご覧ください。なお、ご利用の際は連絡してください。

イムス太田中央総合病院

病床数 350床(急性期212床、回復期55床、療養83床)

スタッフ数 PT46名/OT22名/ST4名/助手・クラーク4名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

私たちは、急性期・回復期・外来・維持期・通所リハビリと幅広い病期と様々な疾患の患者様に対して、「地域に根ざした医療」の提供を掲げ、日々治療に携わっています。リハビリテーション科は、総勢76名で様々なスキルを持ったスタッフが、活気に溢れています。上下関係の隔たりなく、共に考え、患者様一人ひとりに寄り添って日々成長していくことのできるチームであると思います。リハビリ室は、明るく・広く・雰囲気の良い・やる気に満ちた環境で、是非一緒に働いてみませんか。

業務概要等

患者数比率:入院67%・外来31%・通所リハ2%
代表的疾患:脳血管疾患、骨折、脊髄損傷、認知症、がん、心疾患、呼吸器疾患、神経難病 等

新人教育

プリセプター制度:班・チーム体制で OJT 中心の教育。知識と治療技術の向上を援助しスキルアップを目指していきます。業務面もチーム全体でフォローするので安心です。専門的なカリキュラム(4月~3月):1年間で1人前

のセラピストになれるよう教育しています。

内容:リスク管理を含めたより実践を意識した実技練習、症例検討など

勉強会・症例検討

科内勉強会(月3~4回) 内容:技術勉強会、事例検討会

学会発表

2019年度 学会等対外発表:6演題、IMSグループ内発表:2演題



見学問い合わせ TEL.0276-37-2378

担当:総務課 就職担当者

太田桐生インター降りてすぐ!東武伊勢崎線「太田駅」より無料送迎シャトルバス運行中です。詳しくはHPをご覧ください。

新松戸中央総合病院

病床数 333床(急性期333床)

スタッフ数 PT29名/OT7名/ST3名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は地域に根ざした急性期総合病院であり、多くの診療科の患者様にリハビリテーションを提供しています。そのため、急性期のリスク管理から慢性期疾患の病態管理まで幅広い知識・技術を学ぶことができます。また、がん診療連携協力病院ということもあり、がん患者に触れる機会が多い特徴があります。若いスタッフが多いですが、新人教育にも力を入れており、共に考え話し合う機会を多く持っています。

業務概要等

患者数比率:入院97.5%・外来2.5%
代表的疾患:がん(消化器・呼吸器・造血器・乳がん)、循環器・呼吸器・脳血管・運動器疾患、廃用症候群等

新人教育

プリセプター制及びチーム制で指導。入職後2カ月間は当科内教育プログラムに基づき、各疾患・症状等に関する講義・実技を集中的に実施。その他通年で OJT による臨床指導あり。

勉強会・症例検討

- ・科内勉強会(月1回)
- ・新人症例検討会(年3回)
- ・伝達勉強会(適宜開催)、その他適宜勉強会開催

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表:4演題



見学問い合わせ TEL.047-345-1112

担当:総務課 採用担当

JR常磐線・武蔵野線 新松戸駅下車 徒歩3分

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ→OT特色一覧表
ページへ→ST特色一覧表
ページへ

行徳総合病院

病床数 307床(急性期227床、地域包括病棟35床、回復期45床)

スタッフ数 PT40名/OT12名/ST7名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

回復期リハビリテーションの開設後、新たに2020年度より心臓リハビリテーションがスタートしました。当院では、急性期から生活期まで継続したリハビリテーションを展開しています。多様な疾患を持つ患者様に対し、病期に応じた質の高いリハビリテーションを提供するため、幅広い知見と深い専門性を持つスタッフの育成に取り組んでいます。様々なことにチャレンジしたい方は、是非見学に来てください。

業務概要等

患者数比率：入院94%・外来5%・訪問1%

代表的疾患：脳卒中、関節変性疾患、骨折(手の外科含む)、肺炎、心疾患、がん、神経難病等

新人教育

教育チームが中心となり、年間を通した研修会と自己評価としてチェックリストを運用しています。相談しやすい環境をつくるためにプリセプター制度を導入しています。

勉強会・症例検討

勉強会チーム主催勉強会(年6回) 整形外科医師による勉強会(月2回) 職種別勉強会(年1回) 年度末研究発表会(年1回)
内容：技術勉強会、症例検討会、育成勉強会

学会発表

2019年度 学会等対外発表：3演題、IMSグループ内発表：5演題



見学問い合わせ TEL.047-300-2117 担当：総務課 湯浅(ゆあさ) 久間木(くまき)

東京メトロ東西線：行徳駅(旧病院前)、妙典駅(東口)、JR京葉線：市川塩浜駅(北口)より無料送迎バスを運行しています。(乗車時間約10分) ※詳細HP参照

イムス佐原リハビリテーション病院

病床数 217床(回復期157床、療養60床)

スタッフ数 PT82名/OT38名/ST15名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は千葉県北東部に位置する回復期リハビリテーション病院です。療養病棟、訪問リハビリ、通所リハビリを併設しており、地域の「リハビリ・介護に貢献しています。」「医療的ケアの整ったリハビリテーションセンター」と捉えて、身体機能の再構築、身辺動作の自立度向上はもちろんですが、患者様がいきいきと暮らすための役割と居場所づくりに目標を定めて支援をしています。2019年、新たに心臓リハビリテーションを開始いたしました。地域の様々なニーズに答えるべく事業拡大中です。

業務概要等

患者数比率：入院74%・外来13%・訪問6%・通所リハ7%

代表的疾患：脳血管疾患、骨折、TKA術後、変形性脊椎症、変形性膝関節症、廃用症候群、脊髄損傷、下肢切断、心疾患

新人教育

- ・チーム制による教育体制
- ・困ったとき・知りたいときに身近な先輩が直接指導します。
- ・新人教育プログラム(4~9月)
- ・臨床見学と実技指導を行いながらOSCEを経て臨床へと進みます。

見学問い合わせ TEL.0478-55-1113 担当：リハビリテーション科 宮内(みやうち)

JR佐原駅より1.0km・高速バス利用：東京駅八重洲口より高速バス「利根ライナー号」佐原経由銚子行き、佐原駅北口下車

勉強会・症例検討

- ・入職時研修：心構え、リハビリ概論、接遇、リスク管理、介助方法等
- ・科内勉強会(月2~3回)
- ・内容：動作分析、脳画像の見方、面接法等 その他伝達講習多数

学会発表

2019年度 学会等対外発表：1演題、IMSグループ内発表：5演題



春日部中央総合病院

病床数 404床(急性期224床、地域包括病棟48床、障害者病床132床)

スタッフ数 PT41名/OT7名/ST6名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は二次救急の急性期総合病院の治療・訓練に関わり、様々な診療科の疾患を経験できるのが特徴です。さらに障害者病棟の維持期の治療・訓練や退院支援も行っています。また、脳血管疾患や整形外科疾患だけでなく、心臓リハ、呼吸リハ、フットケアなど内部障害にも力を入れています。外来においては尿もれや骨盤臓器脱といった女性骨盤底障害に対してのリハや肩関節の手術後のリハを専門医と連携して行っています。

業務概要等

患者数比率：入院92.1%・外来7.4%・訪問0.5%

代表的疾患：変形性関節症(TKA、THA)、脳卒中、心筋梗塞(バイパス術)、COPD、ASO(切断後)、がん等

新人教育

新人教育はプリセプター制を採用しており、マンツーマンで対応しています。また、リスク管理などの臨床能力について、OSCE等を通して高める体制を取っています。

勉強会・症例検討

学会や研修会に参加した場合、伝達勉強会を行い新しい知見などを得る事ができます。また症例検討やリスク管理の研修を通して、臨床能力向上や事故の未然防止が行える様に努めています。

学会発表

2019年度 学会等対外発表：11演題、IMSグループ内発表：5演題



見学問い合わせ TEL.048-736-1221 担当：総務課 佐々木(ささき)

東武スカイツリーライン線、一ノ割駅から徒歩5分

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

埼玉セントラル病院

病床数 450床(回復期48床、特殊疾患48床、療養病棟154床、認知症200床)

スタッフ数 PT38名/OT35名/ST6名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は高齢者を中心とした慢性期リハに携わることができるケアミックス型の病院です。入院・外来・訪問・介護予防事業など複数の領域に関わることができ、多角的な視点と多様なかわり方を身に付けることができる職場です。理念である「安心・満足できるリハの提供」の下、患者様に寄り添ったリハビリを提供できるよう、日々奮闘しています！100人いれば100通りの人生があります。目の前の患者さんにとっての生きがいは何か、一緒に考えてみませんか？

業務概要等

患者数比率：入院98%・外来1%・訪問1%
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群、腎疾患(透析)、神経難病等
精神・認知：アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症

新人教育

プリセプター制度とラダー教育を併せて、「臨床業務」「自己管理」等の指導・相談を行っています。新人研修は医療人・社会人としての基礎力向上に始まり、臨床の評価・治療技術向上を目指した研修をします。

勉強会・症例検討

リハ科教育係が中心となり、年間通した定期勉強会を企画しています。科内勉強会(月1回以上)、外部講師勉強会(PTOTST各1回ずつ)等
内容：外部研修伝達会、事例検討会、実技練習会

学会発表

2019年度 学会等対外発表：3演題、IMSグループ内発表：2演題



見学問い合わせ TEL.049-259-0161 担当：総務課 村井(むらい)

東武東上線「ふじみ野駅」「鶴瀬駅」どちらからも無料送迎バス(約15分)が利用可能です。時刻表や乗車場所の詳細はHPをご参照ください。

イムス富士見総合病院

病床数 341床(急性期259床、地域包括病棟42床、回復期40床)

スタッフ数 PT59名/OT24名/ST10名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は4つのタイプの病棟(ハイケア室・急性期病棟・回復期病棟・地域包括ケア病棟)を持つ「多機能型」の病院です。また在宅支援部門として訪問リハビリも積極的に実施しており、超急性期から在宅、小児から高齢者まで「まるごと」対応しているというのが方針です。より多くの経験を積むことが可能ですが、一方でより専門性の高いリハビリを提供できるよう各班において勉強会等が盛んに行われ、共に成長できる環境が整っています。

業務概要等

患者数比率：入院87.3%・外来11.8%・訪問0.9%
代表的疾患：脳血管疾患、上肢・下肢骨折、関節変性疾患、心大血管疾患(心筋梗塞、狭心症、大動脈解離等)、肺炎、腎疾患、がん、発達障害

新人教育

プリセプター制度、班体制で指導
新人研修有り(4月実施)
OJTをメインにしており、早期からより多くの経験を積むことを大事にしている。

勉強会・症例検討

科内勉強会(月1~2回)、班内勉強会(月1~2回)、業者との勉強会(年3~4回)、医師による勉強会(年5~6回)

学会発表

2019年度 学会等対外発表：3演題



見学問い合わせ TEL.049-251-3060 担当：総務課 岡本(おかもと)

東武東上線「鶴瀬駅」よりバス5分(当院シャトルバス利用可能。時刻表その他詳細HP参照)

イムス三芳総合病院

病床数 273床(急性期227床、障害者病棟46床)

スタッフ数 PT32名/OT11名/ST8名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

地域に密着した急性期病院として、主治医や他職種とも密に連携を図り、チームアプローチを展開しております。また、院内には介護事業所も併設しており、訪問リハも実施しております。幅広い疾患を対象に発症・手術直後より介入しております。有給取得率高く、科内勉強会や新人教育、学会発表も行っており、皆で共に成長し対象者様に貢献できるよう努力しております。

業務概要等

患者数比率：入院95%・外来5%
代表的疾患：脳血管疾患、上下肢・脊椎骨折、肺炎、心不全、心筋梗塞、PAD、がん、嚥下障害

新人教育

リスク管理などの基礎的内容から治療の実技まで、幅広く対応した新人向け勉強会を入職後半年間で開催しています。また、アソシエーターとプリセプターのWサポートで、新人個々の能力に合わせて指導していきます。

勉強会・症例検討

科内勉強会(月1回) 班内勉強会(月1回)
内容：症例検討会、実技勉強会、疾患別勉強会
スタッフの要望に答える形で、治療手技等も含めた勉強会を不定期で開催しています。

学会発表

2019年度 学会等対外発表：3演題、IMSグループ内発表：2演題



見学問い合わせ TEL.049-257-3830 担当：総務課 滝田(たきた)

東武東上線「鶴瀬駅」より病院無料送迎バスにて10分。詳細は病院HPをご参照下さい。

新越谷病院

病床数 188床(回復期46床・障害者48床・療養51床・特殊疾患43床)

スタッフ数 PT37名/OT13名/ST6名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

回復期～維持期～在宅と幅広く関わっていただけるのが特徴です。患者様、ご家族に寄り添い、個別性・専門性を大切にしたりハビリテーションを提供しています。また、一人一人のスタッフがやりがいを持つことができ、可能性を広げられる働きやすい職場を目指しています。若いスタッフも多く明るい雰囲気です！

業務概要等

患者数比率：入院85%・外来5%・訪問5%・通所リハ5%
代表的疾患：脳卒中、骨折、廃用症候群、脊髄損傷、神経難病、がん等

新人教育

新人研修：新人教育プログラム(講義、実技)、臨床同行指導。
指導体制：プリセプター制度、入職～1年を通してフォローしていきます。

勉強会・症例検討

PT・OT・ST職種別の勉強会や興味のあるテーマでの小集団での勉強会
科内発表会、社会人としてのスキルアップ勉強会

学会発表

2019年度 IMSリハビリテーション学会：1演題



見学問い合わせ TEL.048-964-2211 担当：総務課 小田(おだ)

JR武蔵野線「南越谷駅」より徒歩10分。東武伊勢崎線「新越谷駅」または「越谷駅」より徒歩約10分。詳細は病院HP参照。

三愛会総合病院

病床数 178床(急性期100床・地域包括病床27床・障害者51床)

スタッフ数 PT13名/OT2名/ST2名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当院は、「地域に密着した安心・安全な医療」の理念の基、急性期、地域包括ケア病床、維持期のリハビリテーションを実施しています。最寄りの新三郷駅周辺には大型商業施設がいくつかあり、住みやすく働きやすい環境がそろっています。外来・訪問リハビリテーションも実施し、地域住民に愛される病院を目標としています。入院患者様においても地域の中でその人らしく生き生きと暮らしていくためのこころと身体づくりを目指しています。

業務概要等

患者数比率：入院75%・外来10%・訪問15%
代表的疾患：脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、大腿骨頸部骨折、肺炎、糖尿病、慢性腎不全、泌尿器疾患、がん

新人教育

プリセプター制度(前期・中期・後期で担当変更)
新人教育プログラム(4月～5月) 新人症例検討(12月)
リスク管理、実技指導、同行訓練、症例検討

勉強会・症例検討

科内勉強会(月2回)
内容：技術勉強会、症例検討会、リスク管理、多職種連携

学会発表

2019年度 学会等対外発表：1演題、IMSグループ内発表：1演題



見学問い合わせ TEL.048-958-3111 担当：リハビリテーション科 岡崎(おかざき) JR武蔵野線新三郷駅 徒歩15分

埼玉みさと総合リハビリテーション病院

病床数 175床(回復期175床)

スタッフ数 PT64名/OT49名/ST21名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

回復期を中心に通所・訪問リハも併設しているリハビリ専門病院です。「IVES」や「VF」など高度なリハビリテーション医療という専門性の追求と、「運転シミュレーター」など患者のニーズに合わせた多様なリハビリに力を入れていきます。また当院はPT・OT・ST間だけでなく、多くの職種で構成された「チーム医療」も自慢できる病院です。「専門性」「チーム」が大事と思っている方、是非見学にいらしてください！

業務概要等

患者数比率：入院82%・外来1%・訪問3%・通所リハ14%
代表的疾患：脳卒中、頭部外傷、大腿骨頸部骨折後、脊髄損傷、廃用症候群 など

新人教育

①新人研修：基礎的知識・技術の講義・実技指導を4～5月に実施。
(年間通しての研修有)
②指導体制：SV体制(1年間・4か月毎にSV交代制)

勉強会・症例検討

①勉強会：講義・実技等の形式で定期的に開催
②検討会：装具検討会・シーティング検討・前方病院との症例検討会 等

学会発表

年間約20演題：回復期リハ学会 高次脳機能学会 等



見学問い合わせ TEL.048-953-1211 担当：総務課 成田(なりた)

つくばエクスプレス 三郷中央駅下車病院バス5分
武蔵野線 三郷駅下車病院バス10分

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

イムス札幌消化器中央総合病院

病床数 183床(急性期一般143床、HCU4床、障害36床)

スタッフ数 PT25名/OT9名/ST5名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

病院名にある消化器を中心とした急性期の患者様を中心とした患者層であると同時に、総合病院として幅広い患者層となっています。認知症外来や手外科外来(ハンドリハ)等の専門外来にもセラピストが取り組んでいます。また、地域からの求められる病院として、訪問看護、訪問リハなどの地域へのサービスへ積極的に取り組んでいます。高い質のリハビリサービスを追求するため、専門性向上へも力を入れ、多数の認定有資格者が在籍しています。

業務概要等

患者数比率: 患者数比率:入院90%・外来10%・訪問リハビリ
代表的疾患: 胃癌、肺炎、腰椎圧迫骨折、消化器系疾患等による廃用症候群等

新人教育

プリセプター制度(クリニカルクラークシップ形式でのマンツーマン指導、月2回のプリセプター会議によるプリセプター支援も実施)、実務外での個別実技指導、直属上司による月1回の定期面談

勉強会・症例検討

科内勉強会(週1回) 科内ケースカンファ(週1回) 科内事例検討会(年1回)

職種別または認定資格の有資格者による専門勉強会(週1回~)

学会発表

2019年度 学会等対外発表: 8演題、MSグループ内発表: 4演題



見学問い合わせ TEL.011-621-1108 担当: 総務課 山崎(やまざき) JR琴似駅下車 徒歩3分

イムス札幌内科リハビリテーション病院

病床数 150床(回復期80床、一般(障がい者)70床)

スタッフ数 PT53名/OT42名/ST10名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

回復期から維持期、終末期までの患者様に対し、機能面だけではなくQOLを重視した関わりを行っている。科内全体で一つの特技にとらわれるのではなく、スタッフごとに得意分野を持ち、その得意分野を持ちよって患者様により良いサービスを提供している。

業務概要等

患者数比率: 入院90%・外来1%・訪問6%・通所リハ3%
代表的疾患: 脳卒中、大腿骨近位部骨折、脊椎圧迫骨折、廃用症候群、がんの終末期等

新人教育

- ①教育ユニットにて業務、勉強会等を通じて指導
- ②1回/月の頻度での新人勉強会を実施。基礎から臨床までを繋げることを学習
- ③系列施設との相互研修

勉強会・症例検討

- ①リハビリテーション科内全体での勉強会
- ②PT・OT・STそれぞれの勉強会
- ③管理者向けの勉強会
- ④その他、外部講師への依頼など様々な勉強会を企画

学会発表

2019年度 学会等対外発表: 11演題、IMSグループ内発表: 3演題



見学問い合わせ TEL.011-681-2105 担当: リハビリテーション科 塩原 貴之(しおばら たかゆき)

JR/バス(57手稲山行) 終点手稲山下車
手稲駅南口、星宮駅北口より無料送迎バス運行

道南ロイヤル病院

病床数 174床(療養病床120床、一般病床54床)

スタッフ数 PT11名/OT6名/ST2名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

入院患者様は高齢者が多く、多彩な症状を経験させて頂けます。アプローチとしては参加を大切に、入院中の楽しみを患者様とスタッフで共に探しています。維持期の施設ですが、住み慣れた地域に帰ってくる患者様もいる為、回復期から生活期の経験ができます。また在宅でのフォローの為に訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションもを行っています。

業務概要等

患者数比率: 入院72.9%・外来5.7%・訪問9.7%・通所リハ11.7%
代表的疾患: 脳血管疾患、神経難病、骨折、変形性関節症、慢性腎不全

新人教育

プリセプター制度を導入し、週1回教育ユニットでの勉強会を開催しています。内容は臨床で使用する評価・アプローチを中心に施行し、1年目で退院調整、学生指導が可能となっています。

勉強会・症例検討

勉強会は月に1回リハ科に必要な最新情報・基礎知識・スタッフから要望のあった分野の内容を開催しています。症例検討は年に1回北海道グループで発表しています。

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表: 2演題



見学問い合わせ TEL.0137-84-5011 担当: リハビリ科 佐藤 洋介(さとう ようすけ)

JR: 函館本線 長万部駅 から
バスに乗り換え: 函館バス 北檜山ターミナル

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

西仙台病院

病床数 501床(障害者病棟60床、療養病棟169床、精神病棟112床、精神療養病棟104床、認知症治療病棟56床)

スタッフ数 PT36名/OT39名/ST19名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

仙台市にある高齢者専門病院です。維持期中心ではありますが、リハビリを多く提供できるリハ強化病棟や、認知症治療病棟など様々なニーズに応えられる機能を整えています。また、通所や訪問も併設し、維持期から生活期を支えています。他にも、NPO法人と提携した放課後等デイサービスでのボランティア活動や、地域での介護予防活動にも力を入れており、身体や精神、医療から介護保険まで幅広く専門性を発揮しています。

業務概要等

患者数比率：入院84%・外来1%・訪問5%・通所リハ10%
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群、認知症及び精神疾患

新人教育

CCS(クリニカルクラークシップ)を基本とし、先輩と一緒に現場に入りながらともに考え、学んでいきます。また、専属のプリセプターが進捗を確認し、個人に合わせて成長を促します。

見学問い合わせ TEL.022-394-5721 担当：総務課 荒川(あらかわ) JR仙山線「愛子駅」下車 タクシー約8分
(愛子駅から病院までの無料送迎バスがございます。ご利用ください。)

勉強会・症例検討

毎週、症例検討や伝達講習、グループワークなどを行う時間を確保しています。また、月に一度は実技を交えた技術研修などを行い、興味のある分野を学ぶことができます。

学会発表

日本認知症ケア学会大会・日本摂食嚥下リハビリテーション学会など



イムス明理会仙台総合病院

病床数 130床(急性期90床、回復期40床)

スタッフ数 PT26名/OT18名/ST5名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

当科では、リスク管理を行った上で疾患の治療と並行して、入院早期から退院後の生活に目を向けた支援を行っています。また、急性期から回復期、生活期医療まで一貫した方針でのリハビリテーションの提供が重要と考えており、院内の回復期リハビリテーション病棟のみならず、グループ内の慢性期(生活期)施設、グループ外の病院・施設と密な連携を行うことで、切れ目のない丁寧なリハビリテーションの提供に努めています。

業務概要等

患者数比率：入院90%・外来10%
代表的疾患：脳卒中、骨折(上下肢)、肺炎、心不全、腹部外科疾患(がん)

新人教育

経験を通じた学習プロセス「経験学習モデル」に基づき、早期より臨床業務を開始します。また、社会人基礎力をはじめ、医療安全や感染対策など医療者として求められる知識・技術・態度を習得してもらいます。

見学問い合わせ TEL.022-268-3150 担当：総務課 高倉・江口・加藤(たかくら・えぐち・かとう) JR仙台駅徒歩7分 地下鉄仙台駅徒歩5分
JRあおば通り駅徒歩5分

勉強会・症例検討

- ・新入職員集中研修(入職後1~2週間)
- ・多職種合同勉強会(不定期：医師、看護師等)
- ・東北ブロック合同研修(年9回)

学会発表

2019年度 IMSリハビリテーション学会：5演題
外部学術大会(宮城県理学療法学会大会等)



山形ロイヤル病院

病床数 322床(療養322床)

スタッフ数 PT30名/OT22名/ST5名

急性期

地域包括

回復期

維持期

老健

認知症

精神科

特殊疾患

訪問リハ

通所リハ

寮

特徴

「⑥ふれる笑顔 ①んしな態度 ②ゆめ努力」~あしたの医療を理念に患者様の喜ぶ医療・介護の探求~という病院理念に沿い、生活期において必要なリハビリ(入院・外来・通所・訪問)を提供しています。その人らしい生活を患者様と一緒に考え実現を目指しています。また、公開講座・運動教室等の地域との関わりも大切に地域の皆さまに愛されるリハビリを提供できるようスタッフ一丸となり取り組んでいます。

業務概要等

患者数比率：入院89%・外来2%・訪問3%・通所リハ6%
代表的疾患：脳血管疾患・骨折など運動器疾患・呼吸器疾患・肺炎などの廃用症候群 がん等

新人教育

2年間のプリセプター制度。臨床教育評価票を利用し定期的に情報共有。1年目は業務全般・評価、治療の流れ・リスク管理・症例検討(3症例/年)等を指導。2年目は指導者がアドバイザーとなる。

勉強会・症例検討

全体勉強会(月1回) 職種別勉強会(月1回) 領域別勉強会(月1回)
チーム勉強会・症例検討会・伝達講習等は随時実施。有志による勉強会(多数)

学会発表

2019年度 学会等対外発表：4演題、IMSグループ内発表：1演題



見学問い合わせ TEL.0237-43-8080 担当：総務課 小野田(おののた) JRさくらんぼ東根駅から徒歩7分又は山交バス停「並松」から徒歩4分 詳細はHP参照

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

生活期リハビリテーション 特集

老健にはたくさんの役割と

在宅復帰支援

在宅復帰を目指して！

- ・個々の目標に即したリハビリテーションを行います。
- ・家屋調査、福祉用具選定、ADL指導を行います。
- ・切れ目ないリハサービスを目指し365日リハ進行中です。



療養生活支援

質の高い生活を目指して！

- ・多職種連携で、一人一人のQOLに関わります。
- ・認知症の方にも、尊厳ある暮らしを！
- ・“看取り”の支援も行います。



▶ IMSの老健なら 教育も充実

新卒からだって、想いが
あれば活躍できる!!

- 経験豊富なスタッフも多く、指導体制の充実
- 近隣の病院と協力した研修システムで幅広い知識が習得できる。

▶ IMSの老健なら 結果も充実

- 超強化型老健……12施設
- 在宅強化型老健 …… 6施設
- 加算型老健 ………… 1施設



やりがいがあります！

在宅生活支援

住み慣れた自宅での暮らしを支える！

- ・通所リハ、訪問リハを行います。
- ・通所リハでは、事前にご自宅での生活状況を把握した上で、リハビリテーションを行います。



地域支援

地域の皆さんと自助・互助支援！

- ・介護予防教室、公開講座の開催
- ・認知症カフェ
- ・地域ケア会議



IMSの老健には “夢”がある

夢プラン

思いを込めた
個別プラン！

久しぶりの温泉で
ひとつ風呂

母校(高校)
への訪問

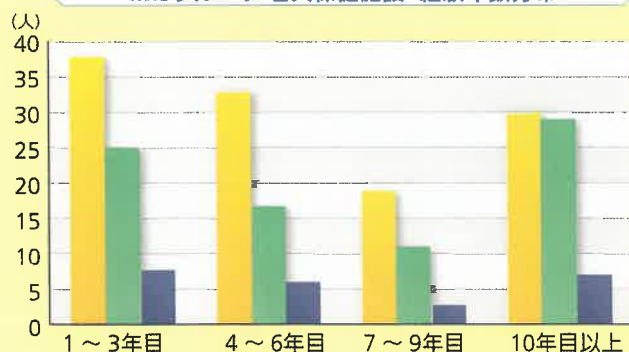
親のお墓詣りに
行きたい

など

ご利用お客様の「夢」をチーム
で叶えます。



IMSグループ 老人保健施設 経験年数分布



■ PT人数 ■ OT人数
■ ST人数

PT 120名(6.5年目)

OT 82名(7.7年目)

ST 24名(6.9年目)

※()内は平均経験年数



クローバーのさと イムスケアカウピリ板橋

入所 88床

通所定員 99名

老健 (認知症) (訪問リハ) (通所リハ) (特養) (通所介護) 寮

特徴

クローバーのさとは、老健、特養、デイケア、デイサービス、地域密着型デイサービス、訪問看護ステーション、訪問リハビリ、訪問介護ステーション、居宅介護支援事業所が同敷地内にある大規模多機能型の複合施設です。

リハスタッフは老健、デイケア、訪問リハに所属し、利用者様と共に笑顔で頑張っています。リハ科では、『Active Rehabilitation～“やっもらうリハビリ”から“自ら行うリハビリ”へ』をコンセプトに、ご利用者様が主体的に、課題に向かって取り組み、その人らしい生活に繋げることを目指しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.5 通所リハ2.3 在宅復帰率：41% (超強化型)
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群、認知症等

新人教育

プリセプター制度による指導体制です。新人1名に対し、1～2名の指導担当者が付きます。多角的な視点を持てるよう、適切な時期に指導担当者の変更を行います。

見学問い合わせ TEL.03-3955-9608 担当：リハビリテーション科 榎原(さかきばら) | 東武東上線「大山駅」下車 徒歩5分
都営三田線「板橋区役所前駅」下車 徒歩13分

スタッフ数 PT13名/ OT3名/ ST2.6名

勉強会・症例検討

- ・リハ科内研修(月1～2回) 脳血管疾患や運動器疾患、内科疾患の基礎知識の確認や実技練習など
- ・施設全体研修(月1～2回) 感染予防、リスク管理、接遇など

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表：1演題



板橋ロイヤルケアセンター

入所 150床

通所定員 60名

老健 (認知症) (訪問リハ) (通所リハ) (特養) (通所介護) 寮

特徴

「リハビリ宿舎」という毎日100分のリハを提供するという取り組みを開始しました。在宅復帰支援に特化しており、他の老健にはないサービスを提供しています。また、言語聴覚士が5名、音楽療法士が2名在籍しており他の老健にないものが板橋ロイヤルケアセンターにはあります。新卒での入職が毎年あるため新卒での同期や歳の近いスタッフがいるため働きやすい環境です。新人教育に慣れたスタッフも多いので安心です。職員、利用者とも地方出身者が多いので色々な会話が展開されるのも特徴的です。

業務概要等

平均介護度：入所3.15 通所リハ2.5
在宅復帰率：36.36% (超強化型)
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、内部障害、廃用症候群、認知症、精神疾患

新人教育

プリセプター制度による指導体制に加えて、独自の新人教育チェックリストを使用しながら指導を行い、新人さんと指導者に不安がないように実施。

見学問い合わせ TEL.03-5915-2677 担当：リハビリテーション科 関(せき) | 都営三田線「志村坂上駅」徒歩6分、バス…ときわ台駅～赤羽駅西口 間「前野町4丁目」より徒歩1分 ※詳細はホームページ参照

スタッフ数 PT5名/ OT5名/ ST5名

勉強会・症例検討

施設全体勉強会(月1回) リハ科内勉強会(月1回) 地域別勉強会(2か月に1回)
内容：知識・技術勉強会 事例検討会 等

学会発表

2019年度 施設内や地域での発表：3演題



ウエストケアセンター

入所 128床

通所定員 38名

老健 (認知症) (訪問リハ) (通所リハ) (特養) (通所介護) 寮

特徴

“利用者の生活を『創る』”を念頭に、在宅復帰から看取りまで、介護・看護と連携したチームケアを行っています。特に通所リハでは本人の目標を達成するため、段階を踏まえながらのアプローチを実施しています。自宅周辺の外出から買い物、他の老人会への参加、高尾山へのハイキング等幅広く対応しております。また、地域に根差した老健を目指し、体操教室や地域行事の参加等、積極的な地域活動も実施しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.2 通所リハ2.3 在宅復帰率：平均57.16% (超強化型)
代表的疾患：認知症、脳血管障害、大腿骨頭部骨折、脊椎圧迫骨折等

新人教育

プリセプターをつけた指導を中心に、リハビリ科全体でそのフォローをしていく体制をとっています。また、都老協等の新人教育研修等への参加も勤めています。

見学問い合わせ TEL.042-654-5511 担当：リハビリ科 小出(こいで)・事務長 川村(かわむら) | 無料シャトルバスがご利用できます。HPに時刻表がございましたのでご参照ください。

スタッフ数 PT5.9名/ OT5.1名/ ST0.1名

勉強会・症例検討

施設全体での勉強会が月1回、施設長主催の勉強会が月2回実施しています。

学会発表

全国老人保健施設大会、八王子老人保健施設大会等



→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ→OT特色一覧表
ページへ→ST特色一覧表
ページへ

お花茶屋ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 44名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

当施設は「地域に根差した施設」を目指し、入所・ショートステイ・通所等、地域における在宅復帰施設・リハビリテーション施設・在宅生活支援施設として多くの役割を担っています。入所では在宅復帰から看取りまで、通所では積極的な社会参加への取り組みを行っています。要介護状態になっても生活の主体者でいられるように、老年期において「人生」という物語の主役でいられる様に、一緒に支援できる仲間を募集しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.8 通所リハ2.7 在宅復帰率：27.6%（強化型）
代表的疾患：認知症、脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群など

新人教育

プリセプター制度による個別指導を実施しながら、施設全体で看取りケアや感染症対策等の勉強会も毎月1回実施しております。接遇研修もあり社会人としての基礎知識を勉強する機会もあります。

見学問い合わせ TEL.03-5672-2701 担当：リハビリテーション科 木下・相川（きのした・あいかわ） | 京成線お花茶屋駅下車 徒歩8分

スタッフ数 PT7名/ OT5名/ ST1名

勉強会・症例検討

生活期リハに必要な分野（介助方法・福祉用具・認知症等）を、リハ科内で年間スケジュールを立て、月に1～2回の勉強会を行っています。その他に、施設全体での研修もあります。

学会発表

グループ内のリハ学会を中心に、年に1～2演題



葛飾ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 60名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

当施設のリハビリ科は、施設の理念に挙げられている「地域を愛し、愛される施設」を軸に利用者様のADL・IADLの改善・維持を目的にリハビリを行っています。利用者様の身体能力の向上だけでなく、家屋環境・補助具の選定・ポジショニング・家族指導などにも力を入れ、利用者様がやりたいと思うことができ、生き生きとした生活を送るということを目指します。2020年度は、家族向けの勉強会や地域向けの勉強会にも力を入れていきたいと考えています。生活期のリハビリから始めたい方は、是非一度見学に来てください。

業務概要等

平均介護度：入所3.8 通所リハ2.4 在宅復帰率：31%（超強化型）
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群、認知症

新人教育

フロア担当制で新人1名につき担当指導者1名とフロアチームで教育を行います。リスク管理、介護保険、在宅復帰・福祉用具などの必要な知識の勉強会を行うほか、急性期病院や回復期病院での研修もあります。

見学問い合わせ TEL.03-3697-7100 担当：リハビリテーション科 鶴岡（つるかみ） | 京成線「堀切菟野園」駅より徒歩7分
詳細はHPをご参照ください。

スタッフ数 PT5名/ OT6名/ ST1名

勉強会・症例検討

中枢疾患の評価・治療実技（毎週30分）、各スタッフ症例検討・講義（月1回）
運動器疾患の評価・治療実技（月1回） 施設全体：感染対策・事故対策・接遇など（月1～2回）



春日部ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 60名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

地域を支える老健として介護予防、在宅復帰、看取りなどニーズに対応した幅広い役割を担えるように事業を進展させるべく全スタッフが一丸となり取り組んでいます。リハビリテーション科ではPT、OT、STがバランスよく在籍しており、アプローチやスタッフ教育も「主体性」「他者尊重」「チャレンジ」を大事に、利用者様もスタッフも安心とやりがいを感じられる居場所づくりを目指しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.56 通所リハ2.12 在宅復帰率：53.29%（超強化型）
代表的疾患：老年症候群 廃用症候群

新人教育

プリセプター制度による指導体制。
初期（4～6月）は安心して働ける、チームの一員になれることを重視し、仕事の中で個性を発揮できることでチーム力を高める「共育」を指針としています。

見学問い合わせ TEL.048-733-5771 担当：リハビリテーション科 菊池（きくち） | 東武線（アーバンパークライン、スカイツリーライン）春日部駅より朝日バス「豊野工業団地」行きにて約20分「消防署前」下車徒歩2分 → 割駅、藤の牛島駅より徒歩25分

スタッフ数 PT8名/ OT8名/ ST3名

勉強会・症例検討

他部署合同勉強会（月1～2回） リハ科内勉強会（年数回）
内容：科内では2019年度、チームワーク・コミュニケーションの研修を実施しました。

学会発表

2019年度 学会等対外発表：1演題



→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

草加ロイヤルケアセンター

入所 152床

通所定員 64名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

在宅復帰から看取りまで、機能訓練だけでなく、施設生活の充実を図るための取り組みなど、利用者様のニーズに応じた生活の支援を行なっています。
その他、医療福祉型短期入所サービスの受け入れや施設内外でのオレンジカフェの開催をしていて、「地域に貢献できる老健」を目標に日々挑戦し続けています。生活期ならではの幅広い介入ができる施設です。興味のある方は、ぜひ見学に来てください。

業務概要等

平均介護度：入所3.7 通所リハ2.6
在宅復帰率：ユニット型45.5%（超強化型） 従来型18.8%（強化型）
代表的疾患：脳血管障害後遺症・認知症・内部疾患・廃用症候群など

新人教育

教育担当配置による個別指導
新人研修プログラム（年度内）
適宜リハ科内先輩スタッフからの指導あり

スタッフ数 PT7名/ OT4名/ ST3名

勉強会・症例検討

施設内勉強会、科内勉強会、埼玉県老健協会東部地区研修会、症例報告会、研修会伝達講習



見学問い合わせ TEL.048-930-5591 担当：リハビリテーション科 黒井(くろい)

東武スカイツリーライン「新田駅」下車 東武バス 柿木公民館行き
「市民温水プール入口」下車5分 無料送迎あり（詳細HP参照）

我孫子ロイヤルケアセンター

入所 150床

通所定員 50名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

当施設は、スタッフ間の連携にて各職種の持つ能力を理解し活用することで、在宅復帰を目標としています。利用者を取り巻く幅広い環境を知るうえで、家族との接点を持つための訪問指導や家庭介護指導に力を入れています。また、地域に開かれた施設として、地域住民を対象とした行事などを開催し、高齢者介護について理解を深めて頂くよう励んでいます。

業務概要等

平均介護度：入所3.4 通所リハ2.2
在宅復帰率：37%（超強化型）
代表的疾患：脳血管疾患、骨折、肺炎、心疾患、認知症等

新人教育

プリセプター制度+チーム体制で指導
リスク管理、実技指導、症例検討会

スタッフ数 PT11名/ OT3名/ ST1名

勉強会・症例検討

実技指導、症例検討会
講師による定期的な研修会

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表：2演題



見学問い合わせ TEL.04-7181-5611 担当：吉田(よしだ)

常磐線「天王台駅」北口、徒歩一分程度にシャトルバス停留所あり。
時刻表の詳細はHP参照。

イムスやぶづかロイヤルケアセンター

入所 70床

通所定員 40名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

当施設は、小規模特性を生かし他職種との連携を密に図ることができ、利用者様を広い視点で評価することが可能です。利用者様およびご家族様の望まれる方向性での機能向上や、認知症の周辺症状に対して、適切な対処方法を理解し発信することで在宅や次のステップへの道を広げ、超強化型老健施設としての役割を担っています。セラピストの求められるコミュニケーションスキル能力の高さの重要性が再度認識できる施設です。

業務概要等

平均介護度：入所3.57 通所リハ1.8
在宅復帰率：37.2%（超強化型）
代表的疾患：脳血管・運動器疾患、内部障害、認知症、廃用症候群 他

新人教育

介護保険に関する勉強会の実施。先輩の指導のもと治療見学や評価、家屋訪問調査などを行い経験を積んでいく。イムス太田中央総合病院での勉強会への参加。3年目までは新人症例検討を実施。

スタッフ数 PT4名/ OT1名/ ST1名

勉強会・症例検討

新人症例検討会の選考会及び参加。



見学問い合わせ TEL.0277-78-8533 担当：総務部

最寄駅：東武伊勢崎線「藪塚駅」下車 タクシー約5分
車：太田駅西口より7分

イムスケアふじみの

入所 150床
通所定員 49名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

様々な疾患の利用者様がいるため、身体機能面や認知機能面へのアプローチ、リハビリ時間以外の過ごし方などを、利用者様がより質の高い生活を送るために自分たちに何ができるのかを考え、thとして成長できる場所です。また、職員数が十名程度であるため先輩後輩の垣根が低く、一人で悩まず話がしやすい環境となっています。『生活』に関わることができ、施設入所の方は実際の場面に、在宅へ帰った後は通所リハにて関われることも特徴の1つです。

業務概要等

平均介護度：入所3.55 通所リハ2.60 在宅復帰率：34.11%（超強化型）
代表的疾患：脳血管障害、運動器疾患、内部疾患、認知症、廃用症候群 等

新人教育

プリセプター制度による教育体制を実施。
新人研修では、社会人基礎力とセラピストとして必要な知識・技術（リスク管理、機能とADL評価・治療）の指導を行い、技術面はOJTも活用。

スタッフ数 PT3名/ OT5名/ ST2名

勉強会・症例検討

他部署合同勉強会（月1回程度）、リハ科内勉強会（月1～2回）
内容：症例検討会、座学、実技勉強会、文献抄読会 等

学会発表

2018年度 IMSグループ内発表：2演題



見学問い合わせ TEL.049-256-6250 担当：リハビリテーション科 鯨井（くじらい） 東武東上線「上福岡駅」南口下車 バス10分 ※送迎バスあり（HP参照）

埼玉ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 49名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

入所から在宅生活まで、ご利用者の生活に長く関われる施設です。機能訓練や生活環境の調整を行ない、在宅復帰後、当施設の通所をご利用される方も多く退所後の提案した内容の確認、再検討が出来ます。通所では、リハビリマネジメント会議を活用し、ご家族とケアマネ、他部署との連携を強化しリハビリ内容の変更、訪問や生活環境の再検討を積極的に行なっています。入所生活の中で看取りケアをご希望される方に対して、終末期としての関わりも出来ます。職員1人1人の個性とアイディアが活かせる職場です。

業務概要等

平均介護度：入所3.66 通所リハ2.33 在宅復帰率：41.4%（強化型）
代表的疾患：脳血管障害、認知症・精神疾患、運動器疾患、廃用症候群など

新人教育

1～2ヶ月：新人基礎研修（隣接病院と合同、移乗やADL、歩行等）
3カ月～：自施設で実践に活かせる研修を適宜実施
●フロア担当制の為、先輩と相談しながら業務が可
●同席介入（先輩と一緒に介入）制度あり

スタッフ数 PT6名/ OT6名/ ST1名

勉強会・症例検討

施設内：食事や医療安全などの施設内研修（月1回）
リハ科内：在宅復帰前の症例検討会、危険予測トレーニング、認知症、症例検討など（2カ月に1～2回）

学会発表

2018年 新人症例発表：1演題、2019年 連携症例発表：1演題



見学問い合わせ TEL.049-258-6060 担当：リハビリ科 太田（おおた） 東武東上線「ふじみ野駅」又は「鶴瀬駅」から、車で15分程度。埼玉セントラル病院のバスを利用できます。（乗り場、時間は埼玉セントラル病院のHPに記載あり）

相模原ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 59名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

相模原市でトップクラスの在宅復帰率を誇る当施設は急性期病院から在宅復帰目的で入所される方が多くいます。自宅に帰った後も、通所リハ・訪問リハを行う当施設では様々な生活場面にセラピストとして介入が可能。また、長期の入居者様に季節の便りを伝え、彩のある生活を送っていただくための催しにも積極的に関わって行きます。地域密着の当施設では一人の方の人生に長く寄り添うことができます。

業務概要等

平均介護度：入所3.60 通所リハ2.83
在宅復帰率：32.8%（強化型）
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、認知症、

新人教育

1対1のバイザー制度による指導体制
教育プログラム（4月～6月）を行い、利用者さんを担当できるまでバイザーが優しく丁寧に指導をしますので、安心してリハ業務が行えます。

スタッフ数 PT10名/ OT6名/ ST2名

勉強会・症例検討

リハ科内勉強会（月1回） 施設内勉強会（2カ月に1回）
有志の勉強会（週1回）

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表：1演題



見学問い合わせ TEL.042-760-0040 担当：リハビリテーション科 柏崎（かしわざき） JR横浜線・相模線・京王相模原線橋本駅下車 橋本駅南口からバスで15分「上大島」下車 徒歩7分

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

丸森ロイヤルケアセンター

入所 100床
通所定員 50名

老健 (認知症) (訪問リハ) (通所リハ) (特養) (通所介護) (寮)

特徴

当施設は宮城県南部に位置し、高齢化率が高く、近隣市町の病院や福祉施設でのリハビリテーションサービスが不足しており、広範囲にわたりニーズが高い地域です。術後1週間での入所受け入れや、回復期段階の治療や在宅調整、終末期ケアチームへの参加。退院後間もない在宅適応期の訪問リハに、運動教室等の地域事業、専門的意見を求められる地域ケア会議への参加など。種類は多くを求められ、幅広い分野への関わりの中で、つながりのある一貫したサービス実現のために頑張っています。

業務概要等

平均介護度：入所3.38 通所リハ2.10 在宅復帰率：40.38% (超強化型)
代表的疾患：脳血管障害、骨折などの運動器障害、認知症、進行性疾患、その他重複障害

新人教育

教育担当が付き、利用者様へのアプローチを指導するとともに、業務が定着するまで見守ります。同じケースを複数のスタッフが関わることで、ケースについての話ができるよう工夫しています。

スタッフ数 PT5名/ OT5名/ ST2名

勉強会・症例検討

施設内や外部の研修参加に加えて、随時伝達講習や、関わっているケースで疑問・難問がある際は、ケース検討を行います。

学会発表

IMSリハビリ学会への参加や発表、所属する団体での発表を行っています。



見学問い合わせ TEL.0224-73-1101 担当：総務課 遠藤 紗央里(えんどう さおり) | 阿武隈急行線 丸森駅より 車で約5分

仙台ロイヤルケアセンター

入所 150床
通所定員 40名

老健 (認知症) (訪問リハ) (通所リハ) (特養) (通所介護) (寮)

特徴

当施設には多様な方が入所しており、可能なケースはご自宅や在宅系施設への退所を目指し、施設で最期を穏やかに迎えたいという方には看取りケアへの取り組みも行っています。他職種と連携しながらご家族との話し合いのもと、1人1人のニーズを叶えるために連携し生活に寄り添った関わりをしています。地域の方々を対象とした市民健康講座も開催しており、地域に根ざした施設づくりを目指しています。

業務概要等

平均介護度：入所3.22 通所リハ2.21
在宅復帰率：従来型 21.4% (加算型) ユニット型 16.7% (加算型)
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、廃用症候群、認知症 等

新人教育

プリセプター制にて業務の流れや内容を学びながら徐々に担当を受け持ちます。入所後訪問への同行やカンファレンスへの同席などの機会も持ち、他職種連携や介護保険制度などについても理解を深めていただきます。

スタッフ数 PT7名/ OT4名/ ST1名

勉強会・症例検討

・入所前後訪問・退所前訪問後の検討会
・ケース検討 など



見学問い合わせ TEL.022-394-7651 担当：総務課 飛田(とびた)

JR「仙台駅」仙山線各駅停車山形行き乗車→「陸前落合駅」下車(所要20分)→大國神社前行きバス乗車→「みやぎ台二丁目東」下車(所要13分)→徒歩5分

仙台青葉ロイヤルケアセンター

入所 100床
通所定員 40名

老健 (認知症) (訪問リハ) (通所リハ) (特養) (通所介護) (寮)

特徴

仙台市郊外の住宅街に立地し、全ユニット型個室となっています。他職種で連携しながら自ら専門性を高め、より良いサービスを提供できるように奮闘しております。科内でミーティングを定期的に行い課題解決に向け良好なチームワークが構築されています。2019年は看取りケアを開始し、2020年は訪問リハを開設する予定です。また、健康教室など定期的に開催し地域貢献活動も積極的に行っております。作り上げる楽しさを一緒に味わいましょう。

業務概要等

平均介護度：入所3.15 通所リハ2.2 在宅復帰率：28.58% (超強化型)
代表的疾患：認知症、運動器疾患、脳血管障害、廃用症候群など

新人教育

プリセプターを中心に全職員でフォローします。当初は先輩たちのバックアップを受けながら業務を覚え、臨床の楽しさ、やりがいを学んでいただければと思います。

スタッフ数 PT7名/ OT4名/ ST2名

勉強会・症例検討

症例検討会、東北ブロック企画勉強会

学会発表

イムスグループ学会



見学問い合わせ TEL.022-303-3911 担当：総務課 宇佐美(うさみ)

仙台駅より市営バス「貝ヶ森団地経由国見ヶ丘実況営業所」行き「国見ヶ丘一丁目」下車徒歩5分。泉中央駅より市営バス「南吉成」行き「国見ヶ丘一丁目北」下車徒歩1分。

利府仙台ロイヤルケアセンター

入所 162床
通所定員 45名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

宮城県内最大規模のベッド数である当施設では、総勢21人のリハスタッフ日々笑顔でリハビリテーションを提供しています。目指す思いは一つ。利用者様一人一人がその人らしく住み慣れた地域、ご自宅で暮らせるように、より安心安楽に生活できるように、“オーダーメイドのリハビリテーション”を実現します。また、入所リハ・通所リハ機能に加えて、この春、訪問リハビリテーションを新たに開設！さらにリハビリテーションの可能性が広がります！

業務概要等

平均介護度：入所3.3 通所リハ3.1 在宅復帰率：46%（超強化型）
代表的疾患：脳血管疾患・骨折術後・パーキンソン症候群・認知症・長期入院療養後の生活不活発病 等

新人教育

担当フロア内で、主にプリセプターが業務指導を行います。一人の利用者様に対してリハ担当が2～3名つくため、同じ担当の先輩セラピストからも迅速に現場レベルでの指導が行えます。

スタッフ数 PT9名/ OT10名/ ST2名

勉強会・症例検討

PT・OT・ST職種ごとの勉強会、入所担当・通所担当チームごとの勉強会、リハ課全体の勉強会など、学べる機会が豊富です。また、イムスグループ内研修や施設周辺地域でのリハ座談会も行っています。

学会発表

イムスリハビリテーション学会



見学問い合わせ TEL.022-356-0355 担当：総務課 横尾（よこお） JR東北本線利府駅より徒歩15分。詳細HP参照

道南森ロイヤルケアセンター

入所 80床
通所定員 50名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 寮

特徴

当施設では『地域に根差した施設』づくりを多職種協働で取り組んでいます。利用者さまを地域で支えるシステムを構築する為、在宅復帰施設の機能を強化する事はもとより、終末期での看取りケアも実践しています。また生活期を支えるサービスとしてデイケア、訪問リハビリなども拡充し、加えて介護予防としてのご当地体操（森町さくら体操）の製作やリハビリ教室・公開講座の企画・運営など、活躍の場は施設内に留まらず、地域に広がってきています。

業務概要等

平均介護度：入所3.1 通所リハ2.0 在宅復帰率：42.6%（超強化型）
代表的疾患：脳血管障害、運動器疾患、認知症、神経難病 等

新人教育

プリセプター制度による指導を実施。また、グループ病院での合同新人研修への参加と自施設での他職種（看護・介護）の職業体験を実施。専門性に加え、他職種の理解を深める事で実践力を鍛えます。

スタッフ数 PT7名/ OT3名

勉強会・症例検討

リハ科内勉強会はケースカンファを中心に週2回（1回20分程度）実施。毎週土曜日は非常勤講師（各大学教員・講師等）による実技指導あり。外部研修に関しては年複数回参加可（自己研鑽含む）。

学会発表

2019年度 IMSグループ内発表：2演題



見学問い合わせ TEL.01374-3-2111 担当：総務課 亀谷（かめや） JR函館本線JR森駅より徒歩約9分
国道5号線森町上台交差点より車で約1分

特別養護老人ホームおさなぎ

入所 80床 短期入所生活介護20床
通所定員 35名

老健 認知症 訪問リハ 通所リハ 特養 通所介護 短期入所生活介護 寮

特徴

特別養護老人ホームにリハビリ専門職が所属している施設は、まだまだ少ないのが現状です。その中で当施設は、入所と短期入所生活介護そして通所介護にそれぞれリハビリ専門職を配置しています。入居者様・利用者様とともに心から安らぎのある楽しく豊かな生活の場を作っています。また、地域貢献事業の中では、リハビリ専門職として、「おさなぎ健康教室」また各地区のサロンへの「おさなぎ出前講座」そして総合事業の通所型サービスC 等に取り組んでいます。

業務概要等

平均介護度：入所3.9 短期入所生活介護2.5 通所介護定員1.9
代表的疾患：脳血管疾患、運動器疾患、認知症 等

新人教育

指導方法は、マンツーマンで、業務の流れから評価、問題点抽出、そしてケアプランの立案まで指導します。共に学び、そして「気づき」を大切にします。

スタッフ数 PT2名/ OT1名

勉強会・症例検討

技術向上に努めていただけるよう内部研修・外部研修への参加を積極的に行っております。他職種合同でリハリカンファレンス等を行い、より良い介護サービスができるよう努めています。

学会発表

国内の学会、IMSグループ内の学会で定期的に発表を行っています。



見学問い合わせ TEL.0237-47-1234 担当：三瀬（みたき） JR奥羽本線神町駅よりタクシーで5分または
JR奥羽本線さくらんぼ東根駅よりタクシーで10分

→地図ページへ

→病院・施設機能一覧表
ページへ

→OT特色一覧表
ページへ

→ST特色一覧表
ページへ

地図・路線沿線図



IMS(イムス)グループ リハビリテーション部門 出身校一覧表



北海道	
札幌リハビリテーション専門学校	(28)
札幌医科大学	(3)
札幌医科大学歯学部	(12)
札幌医科大学歯学部	(9)
札幌医科大学歯学部	(2)
札幌医科大学歯学部	(7)
札幌医科大学歯学部	(2)
札幌医科大学歯学部	(6)
北海道医療技術短期大学	(1)
北海道医療大学	(21)
北海道リハビリテーション大学	(27)
北海道千歳リハビリテーション学院	(27)
北海道大学	(2)
北海道文教大学	(24)
北海道千歳リハビリテーション学院	(27)
北海道大学	(5)
北海道大学	(1)
北海道大学	(7)

東北	
青森県立保健大学	(12)
弘前大学医療技術短期大学部	(1)
弘前大学	(5)
弘前医療福祉大学	(2)
秋田大学	(4)
岩手リハビリテーション学院	(3)
山形医療技術専門学校	(45)
山形県立保健医療大学	(8)
仙台リハビリテーション専門学校	(9)
仙台医療・スポーツ&こども専門学校	(5)
仙台医療専門学校	(10)
仙台医療技術専門学校	(24)
仙台医療福祉専門学校	(19)
仙台青葉学院短期大学	(29)
仙台保健福祉専門学校	(10)
仙台医療専門学校	(1)
東北医療福祉専門学校	(3)
東北福祉大学	(43)
東北文化学園大学	(67)
東北保健医療専門学校	(6)
東北メディカル学院	(2)
東北大学大学院	(2)
宮城教育大学	(1)
国際メディカルテクノロジー専門学校	(4)
郡山健康科学専門学校	(5)
国際医療看護福祉大学	(1)

関東	
アール医療福祉専門学校	(1)
茨城県立医療大学	(8)
つくば国際大学	(4)
筑波技術短期大学	(2)
筑波技術大学	(2)
水戸メディカルカレッジ	(1)
国際医療福祉大学(太田原)	(61)
太田医療技術専門学校	(16)
群馬大学	(3)
群馬医療福祉大学	(5)
群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校	(2)
群馬バス大学	(40)
高崎健康福祉大学	(2)
前橋医療福祉専門学校	(16)
メディカルアカデミー	(4)
上尾中央医療専門学校	(5)
医学アカデミー	(13)
身体障害者リハビリテーションセンター学院	(3)
埼玉医科大学	(3)
埼玉医科大学短期大学	(4)
埼玉医療福祉専門学校	(7)
埼玉県立大学	(52)
城西医療技術専門学校	(3)
日本医療科学大学	(30)
文京学院大学	(99)
人間総合科学大学	(14)
目白大学	(87)
早稲田医療技術専門学校	(17)
植草学園大学	(6)
国際医療福祉専門学校	(7)
沼南リハビリテーション学院	(1)
千葉県医療技術大学	(3)
千葉県医療福祉専門学校	(6)
千葉県立保健医療大学	(6)
千葉・柏リハビリテーション学院	(19)
帝京科学大学(千葉キャンパス)	(39)
藤沢リハビリテーション学院	(12)
八千代リハビリテーション学院	(35)
了徳寺大学	(14)
帝京科学大学(千住キャンパス)	(27)
江戸川医療専門学校	(2)
関東リハビリテーション専門学校	(4)
杏林大学	(23)
産業能率大学	(1)
社会医学技術学院	(14)
首都医校	(23)
彰栄リハビリテーション専門学校	(8)
西武学園医学技術専門学校	(6)
帝京平成大学(池袋キャンパス)	(77)
専門学校東京医療学院	(15)
東京医療学院大学	(22)
多摩リハビリテーション学院	(19)
筑波大学付属寛政特別支援学校	(1)
筑波大学付属盲学校	(1)
東京医療専門学校	(28)
東京医療福祉専門学校	(1)
東京医科大学大学院	(1)
東京衛生学院専門学校	(16)
東京学芸大学	(1)
東京工科大学	(49)
東京都立医療技術短期大学	(2)
東京都立保健科学大学	(5)
首都大学東京	(32)
東京病院附属リハビリテーション学院	(4)
東京福祉専門学校	(26)
東京メディカル・スポーツ専門学校	(15)

東京リハビリテーション専門学校	(2)
東京YMCA医療福祉専門学校	(6)
東京都リハビリテーション学院	(26)
日本工学院専門学校	(8)
日本福祉教育専門学校	(4)
日本女子大学	(1)
日本リハビリテーション専門学校	(26)
武蔵野大学	(3)
両国リハビリテーション専門学校	(2)
了徳寺学園リハビリテーション専門学校	(4)
臨床福祉専門学校	(39)
順天堂大学大学院	(1)
神奈川県立保健福祉大学	(24)
北里大学	(51)
国際医療福祉大学(小田原キャンパス)	(20)
昭和大学医療短期大学	(1)
昭和大学	(23)
茅ヶ崎リハビリテーション専門学校	(16)
箱根病院附属リハビリテーション学院	(2)
横浜リハビリテーション専門学校	(78)
横浜YMCA学院専門学校	(8)
湘南医療大学	(1)

甲信越・北陸	
晴陵リハビリテーション学院	(6)
新潟医療福祉大学	(37)
新潟保健医療専門学校	(1)
新潟リハビリテーション大学	(16)
金沢リハビリテーションアカデミー	(6)
福井医療短期大学	(1)
富山医療福祉専門学校	(3)
信州大学	(1)
長野医療技術専門学校	(1)
健康科学大学	(20)
帝京科学大学(西東京キャンパス)	(20)
帝京医療福祉専門学校	(1)

中部	
平成医療専門学校	(1)
静岡医療科学専門学校	(2)
聖隷クリストファー大学	(20)
常葉大学	(11)
富士リハビリテーション専門学校	(3)
白寿医療学院	(1)
愛知医療学院	(2)
愛知学院大学	(1)
愛知淑徳大学	(2)
国際医療技術専門学校	(3)
東海医療科学専門学校	(3)
東海医療福祉専門学校	(1)
日本聴能言語福祉学院	(3)
日本福祉大学	(4)
中部大学	(1)
名古屋大学	(1)
サンビレッジ国際医療福祉専門学校	(1)

近畿	
京都医療専門学校	(1)
近畿リハビリテーション学院	(1)
畿央大学	(1)
大阪保健医療大学	(1)
ハーベスト医療福祉専門学校	(1)
神戸医療福祉専門学校	(2)
神戸大学	(1)

中国	
県立広島大学	(3)
広島大学	(1)
広島都市学園大学	(2)
吉備国際大学	(4)
岡山医療技術専門学校	(1)
川崎医療福祉大学	(3)
YMCA米子医療福祉専門学校	(2)
専門学校VICリハビリテーション大学	(1)

四国	
徳島医療福祉専門学校	(1)
高知リハビリテーション学院	(3)
土佐リハビリテーションカレッジ	(1)

九州	
麻生リハビリテーション大学	(15)
北九州リハビリテーション学院	(1)
九州栄養福祉大学	(5)
九州リハビリテーション大学	(2)
久留米リハビリテーション学院	(3)
国際医療福祉大学(大川)	(22)
帝京大学(福岡)	(8)
福岡医療専門学校	(6)
福岡医療・スポーツ専門学校	(6)
福岡和白リハビリテーション学院	(11)
福岡国際医療福祉学院	(5)
福岡リハビリテーション専門学校	(3)
福岡医療センター附属リハビリテーション学院	(1)
柳川リハビリテーション学院	(5)
長崎医療技術専門学校	(2)
長崎リハビリテーション学院	(2)
医療福祉専門学校緑生館	(1)
九州看護福祉大学	(1)
熊本総合医療リハビリテーション学院	(1)
熊本保健科学大学	(6)
九州保健福祉大学	(4)
九州中央リハビリテーション学院	(1)
メディカル・カレッジ青照館	(1)
宮崎リハビリテーション学院	(7)
鹿児島医療技術専門学校	(18)
鹿児島医療福祉専門学校	(1)

沖縄	
沖縄リハビリテーション福祉学院	(27)
琉球リハビリテーション学院	(30)



羽ばたこう



イムス
IMSグループ リハビリテーション部門